

お知らせ

記者発表資料

令和2年 1月31日

■資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和元年度補正予算概要 (中国地方整備局関連)について

- 中国地方整備局関連の主要事業箇所を含めた資料は、中国地方整備局 HP
<http://www.cgr.mlit.go.jp/kisha/202001/200131-1top.pdf> をご覧下さい。
- 補正予算の事業実施箇所については、国土交通省 HP
http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001974.html をご覧下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231 (代表)
中国地方整備局 (港湾空港関係) 082-511-3900 (代表)

【予算一般】	会計課長	東 晋也	(直通: 082-511-6041)
【総括】	企画課長	山本 浩之	(直通: 082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	辻野 満	(直通: 082-511-6191)
【河川・直轄】	河川計画課長	和田 紘希	(直通: 082-511-6231)
【河川・補助】	地域河川課長	大久保 雅彦	(直通: 082-511-6241)
【道路・直轄】	道路計画課長	兼松 幸一郎	(直通: 082-511-6301)
【道路・補助】	地域道路課長	加田 厚	(直通: 082-511-6311)
【港湾】	港湾計画課長	笹岡 実也	(直通: 082-511-3905)
【営繕】	計画課長	山下 雅文	(直通: 082-511-6381)
【交付金】	広域計画課長	山田 明	(直通: 082-511-6131)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官	岩下 恭久	(内線 2117)
企画部 環境調整官	坂本 泰正	(内線 3114)

令和元年度補正予算概要(中国地方整備局関係)

1. 配分方針

令和元年度国土交通省関係補正予算(中国地方整備局関係)については、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」(令和元年12月5日閣議決定)において取り組む施策として掲げられた柱のうち、「災害からの復旧・復興と安全・安心の確保」及び「未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上」について、所要の経費が計上されたところである。

また、公共事業の効率的な執行のため、いわゆる「ゼロ国債」(当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能)が設定されたところである。

これらの配分にあたっては、地域の実情や地方公共団体の要望等を勘案しつつ、高い緊急性と効果が認められる事業に重点をおくこととする。

2. 配分対象事業費

中国地方整備局関係補正予算(配分額) 686 億円

<内 訳>

◆災害からの復旧・復興と安全・安心の確保 576億円

台風第19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性の高い区域等において、河道掘削等により洪水時の河川水位の低下を図る対策や河川堤防の強化対策、砂防堰堤等の整備を実施する。また、災害発生時において、救急救命や地域の経済等を支えるため、高規格幹線道路等のミッシングリンクや土砂災害危険箇所区域、洪水浸水想定区域等を迂回する道路整備を実施する。

さらに、近年頻発・激甚化する自然災害に対応するため、地方公共団体における防砂・減災、国土強靱化に係る取組について、重点的な支援を実施する。

○氾濫発生危険性の高い地域における河道掘削・堤防強化等による洪水対策

- 災害時にも地域の輸送等を支える道路のミッシングリンク等の整備
- 地域における防災・減災、老朽化等の集中的支援（防災・安全交付金等）

<主な事業箇所>

- ・真備緊急治水対策プロジェクト 【岡山県・直轄】
- ・広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 【広島県・直轄】
- ・山陰道 出雲～仁摩間 【島根県・直轄】
- ・山口2号 維持管理 【山口県・直轄】
- ・河下港国内物流ターミナル整備事業 【島根県・補助】
等

**◆未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた
経済活力の維持・向上 67億円**

経済活力の維持・向上を図るため、原料調達や製品出荷に必要な港湾施設の整備を実施する。

また、農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のため、貨物量の増加、船舶の大型化等に対応した港湾の整備等と連携し、迅速かつ円滑な物流の実現に資するアクセス道路等の整備を実施、及び地方公共団体の取組について重点的に支援を実施する。

- 経済活力の維持・向上に資する港湾整備
- 農林水産業等の成長産業化・輸出産業化のための道路・港湾などが連携したインフラ整備
- 地域における成長の基盤となる社会資本整備等の総合的支援（社会資本整備総合交付金等）

<主な事業箇所>

- ・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業 【山口県・直轄】
- ・水島港国際物流ターミナル整備事業 【岡山県・直轄】
- ・一般国道178号岩美道路 【鳥取県・補助】
等

◆国庫債務負担行為(ゼロ国債) 44億円

地域の実情に応じた公共事業の発注措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

<主な事業箇所>

- ・斐伊川総合水系環境整備事業 【鳥取県、島根県・直轄】
- ・一般国道180号 岡山環状南道路 【岡山県・直轄】
- ・浜田港防波堤（新北）整備事業 【島根県・直轄】

等

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しないものがある。

3. 令和元年度補正予算 中国地方整備局事業計画概要

(1) 一般公共事業費
【事業費】

(単位：百万円)

区 分	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合 計	
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分
治水	10,471	6,839	17,310	0	0	0	10,471	6,839	17,310	982	0	982	11,453	6,839
直轄	8,523	6,839	15,362	0	0	0	8,523	6,839	15,362	982	0	982	9,505	6,839
補助	1,948	0	1,948	0	0	0	1,948	0	1,948	0	0	0	1,948	0
海岸	454	0	454	0	0	0	454	0	454	0	0	0	454	0
直轄	454	0	454	0	0	0	454	0	454	0	0	0	454	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	7,447	4,288	11,735	2,737	0	2,737	10,184	4,288	14,472	1,790	1,202	2,992	11,974	5,490
直轄	7,006	4,288	11,294	1,130	0	1,130	8,136	4,288	12,424	1,100	1,202	2,302	9,236	5,490
補助	441	0	441	1,607	0	1,607	2,048	0	2,048	690	0	690	2,738	0
港湾整備	1,120	200	1,320	1,750	0	1,750	2,870	200	3,070	220	0	220	3,090	200
直轄	1,120	0	1,120	1,450	0	1,450	2,570	0	2,570	220	0	220	2,790	0
補助	0	200	200	300	0	300	300	200	500	0	0	0	300	200
住宅対策	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621
補助	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621
市街地整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	160	0	160
直轄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	160	160	0	160
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国営公園等	0	0	0	130	0	130	130	0	130	0	0	0	130	0
直轄	0	0	0	130	0	130	130	0	130	0	0	0	130	0
補助	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交付金	24,015	0	24,015	2,114	0	2,114	26,128	0	26,128	0	0	0	26,128	0
補助	24,015	0	24,015	2,114	0	2,114	26,128	0	26,128	0	0	0	26,128	0
一般公共計	43,507	13,948	57,455	6,731	0	6,731	50,237	13,948	64,185	2,992	1,362	4,354	53,229	15,310
直轄	17,103	11,127	28,230	2,710	0	2,710	19,813	11,127	30,940	2,302	1,362	3,664	22,115	12,489
補助	26,404	2,821	29,225	4,021	0	4,021	30,424	2,821	33,245	690	0	690	31,114	2,821
官庁営繕	0	103	103	103	0	103	0	103	103	0	0	0	0	103
直轄	0	103	103	103	0	103	0	103	103	0	0	0	0	103
合計	43,507	14,051	57,559	6,731	0	6,731	50,237	14,051	64,289	2,992	1,362	4,354	53,229	15,413
直轄	17,103	11,230	28,334	2,710	0	2,710	19,813	11,230	31,044	2,302	1,362	3,664	22,115	12,592
補助	26,404	2,821	29,225	4,021	0	4,021	30,424	2,821	33,245	690	0	690	31,114	2,821

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全体的な観点から箇所付けを行うもの

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの

※交付金には社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金が含まれる。

※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※本表のほかに、平成30年7月豪雨災害により被害を受けた公営住宅等や、令和元年8月の大雨により被害を受けた公共土木施設の災害復旧費（約49.6百万円）がある。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県														
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック の後も見据えた経済活力の維持・向上			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）		合計			
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	14	0	14	0	0	0	14	0	14	0	0	0	14	0	14
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	0	0	0	1,267	0	1,267	1,267	0	1,267	430	0	430	1,697	0	1,697
港 湾 整 備	0	0	0	300	0	300	300	0	300	0	0	0	300	0	300
住 宅 対 策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 水 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	4,417	0	4,417	130	0	130	4,547	0	4,547	0	0	0	4,547	0	4,547
合 計	4,431	0	4,431	1,697	0	1,697	6,128	0	6,128	430	0	430	6,558	0	6,558

	島 根 県													
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック 後も見据えた経済活力の維持・向上			小計		国庫債務負担行為（ゼロ国）					
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分			
												計	一括配分	計
治 水	30	0	30	0	0	0	30	0	30	0	0	30	0	30
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
港 湾 整 備	0	200	200	0	0	0	200	0	200	0	0	0	200	200
住 宅 対 策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 水 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	3,994	0	3,994	538	0	538	4,532	0	4,532	0	0	4,532	0	4,532
合 計	4,024	200	4,224	538	0	538	4,562	200	4,762	0	0	4,562	200	4,762

(事業費ベース 単位：百万円)

岡 山 県												
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保				未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック ク後も見据えた経済活力の維持・向上				国庫債務負担行為（ゼロ国）			
	小計		小計		小計		小計		小計		小計	
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	920	0	920	0	0	0	920	0	920	0	0	920
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	225	0	225	0	0	0	225	0	225	0	0	225
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅 対 策	0	203	203	0	0	0	203	0	203	0	0	203
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	5,245	0	5,245	746	0	746	5,991	0	5,991	0	0	5,991
合 計	6,390	203	6,593	746	0	746	7,136	203	7,339	0	0	7,339

広 島 県												
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保				未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック ク後も見据えた経済活力の維持・向上				国庫債務負担行為（ゼロ国）			
	小計		小計		小計		小計		小計		小計	
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	200	0	200	0	0	0	200	0	200	0	0	200
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	216	0	216	0	0	0	216	0	216	0	0	216
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅 対 策	0	2,417	2,417	0	0	0	2,417	0	2,417	0	0	2,417
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境整備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	5,355	0	5,355	700	0	700	6,055	0	6,055	0	0	6,055
合 計	5,771	2,417	8,189	700	0	700	6,471	2,417	8,888	0	0	8,888

(事業費ベース 単位：百万円)

山 口 県															
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック の後も息づえた経済活力の維持・向上			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	784	0	784	0	0	0	784	0	784	0	0	0	784	0	784
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	0	0	0	340	0	340	340	0	340	260	0	260	600	0	600
港 湾 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住 宅 対 策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 水 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	5,004	0	5,004	0	0	0	5,004	0	5,004	0	0	0	5,004	0	5,004
合 計	5,788	0	5,788	340	0	340	6,128	0	6,128	260	0	260	6,388	0	6,388

合 計															
	災害からの復旧・復興と安全・安心の確保			未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック の後も息づえた経済活力の維持・向上			小計			国庫債務負担行為（ゼロ国）			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	1,948	0	1,948	0	0	0	1,948	0	1,948	0	0	0	1,948	0	1,948
海 岸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路	441	0	441	1,607	0	1,607	2,048	0	2,048	690	0	690	2,738	0	2,738
港 湾 整 備	0	200	200	300	0	300	300	200	500	0	0	0	300	200	500
住 宅 対 策	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621	2,621	0	0	0	0	2,621	2,621
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都 市 水 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 付 金	24,015	0	24,015	2,114	0	2,114	26,128	0	26,128	0	0	0	26,128	0	26,128
合 計	26,404	2,821	29,225	4,021	0	4,021	30,424	2,821	33,245	690	0	690	31,114	2,821	33,935

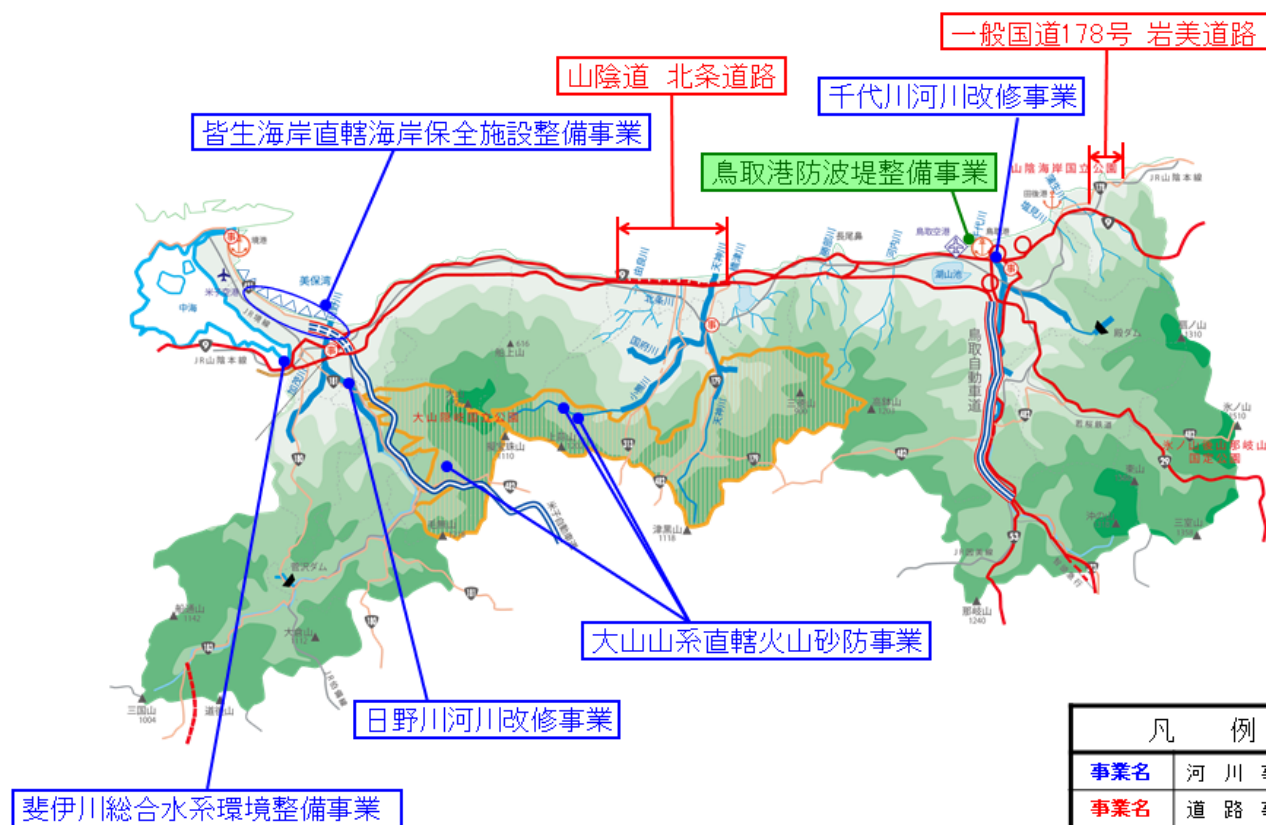
4.主要事業箇所

主要事業箇所一覧

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
I. 災害からの復旧・復興と安全・安心の確保					
千代川河川改修事業	河川	直轄			河－１
日野川河川改修事業	河川	直轄			河－２
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河－４
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河－５
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河－６
高津川河川改修事業	河川	直轄			河－７
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河－８
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河－９
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄・補助			河－１０
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河－１１
江の川上流河川改修事業	河川	直轄			河－１２
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河－１３ 港－８
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河－１４
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河－１５
山陰道 北条道路	道路	直轄		令和８年度開通予定	道－１
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		令和５、６年度開通予定	道－３
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		令和７年度開通予定	道－４
島根９号 安来電線共同溝	道路	直轄			道－５
一般国道２号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		令和７年度開通予定	道－６
一般国道１８０号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和６年度開通予定	道－７
一般国道２号 安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		令和４年度開通予定	道－８
一般国道１８５号 安芸津歩道整備	道路	直轄			道－９
山陰道 俵山・豊田道路	道路	直轄			道－１０
山口２号 維持管理	道路	直轄			道－１１
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港－２
油谷港防波堤整備事業	港湾	直轄			港－１０
II. 未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上					
一般国道１７８号 岩美道路	道路	補助	鳥取県		道－２
鳥取港防波堤整備事業	港湾	補助	鳥取県		港－１
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－４
広島港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－５
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－６
呉港老朽化対策事業	港湾	直轄			港－７
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－９

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
○ 国庫債務負担行為（ゼロ国債）					
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河－３
一般国道１７８号 岩美道路	道路	補助	鳥取県		道－２
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		令和７年度開通予定	道－４
一般国道１８０号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和６年度開通予定	道－７
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄			港－３

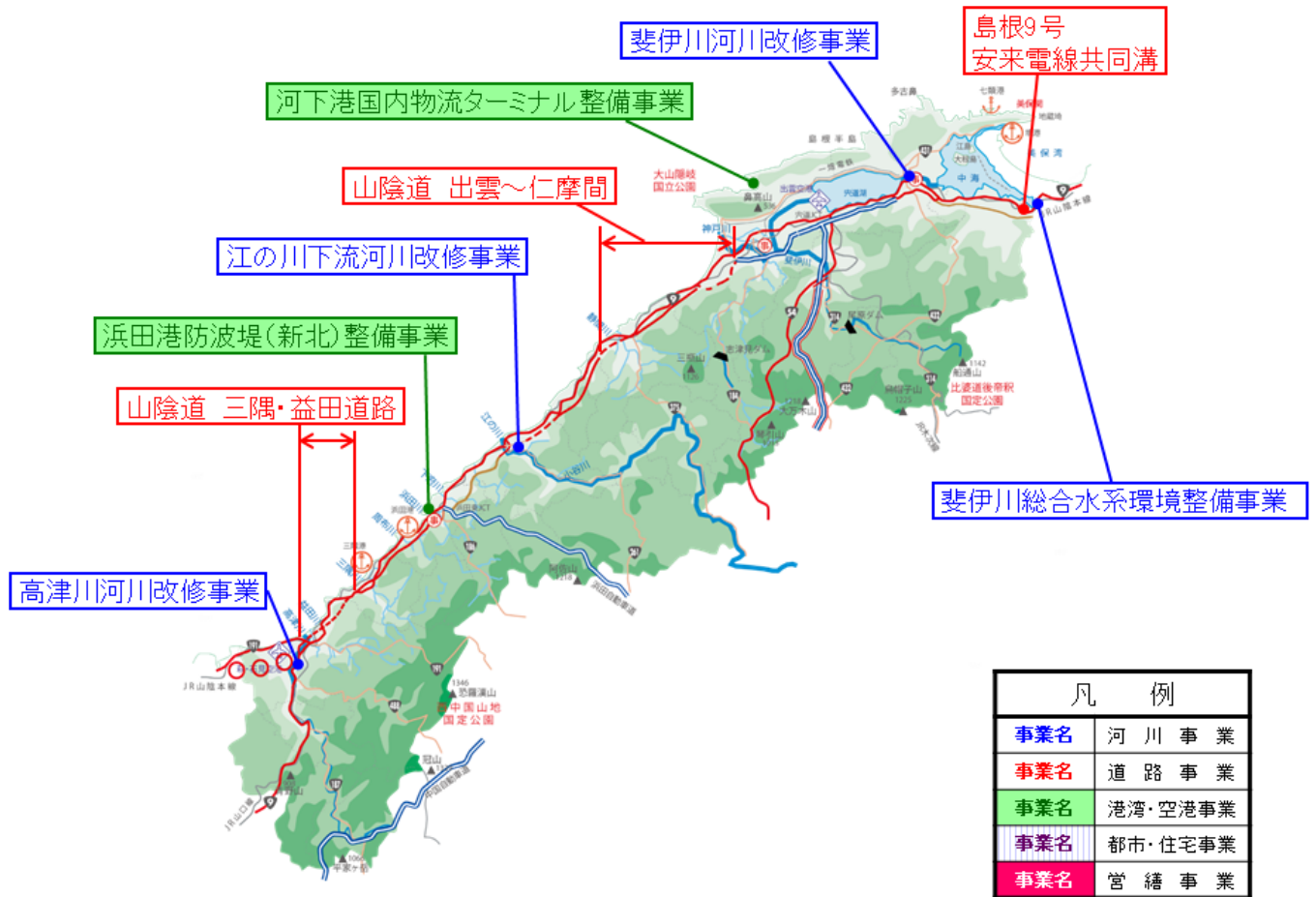
主要事業箇所【鳥取県】



凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄			河－1
日野川河川改修事業	河川	直轄			河－2
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河－3
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河－4
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河－5
山陰道 北条道路	道路	直轄		令和8年度開通予定	道－1
一般国道178号 岩美道路	道路	補助	鳥取県		道－2
鳥取港防波堤整備事業	港湾	補助	鳥取県		港－1

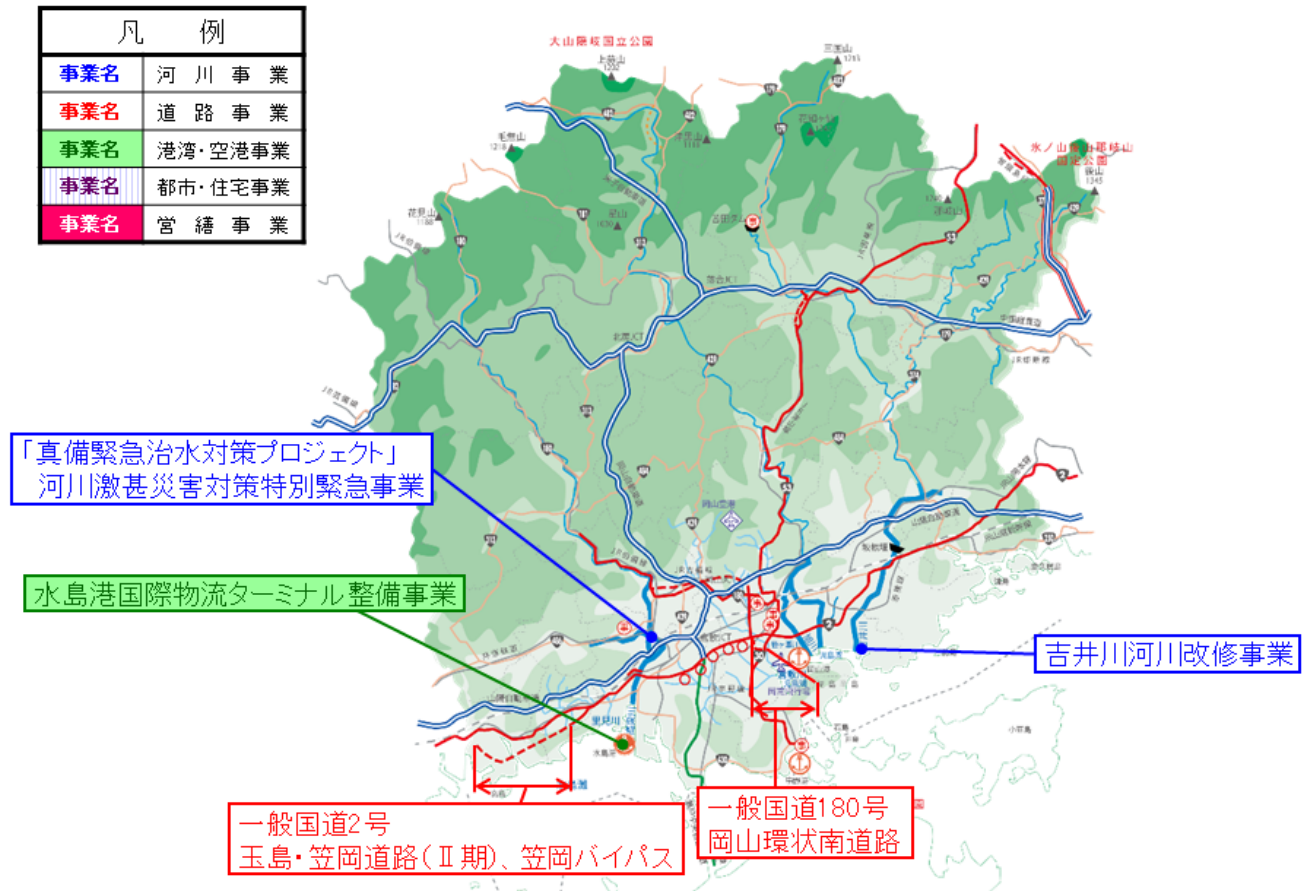
主要事業箇所【島根県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河－3
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河－6
高津川河川改修事業	河川	直轄			河－7
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河－8
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		令和5、6年度開通予定	道－3
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		令和7年度開通予定	道－4
島根9号 安来電線共同溝	道路	直轄			道－5
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港－2
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄			港－3

主要事業箇所【岡山県】

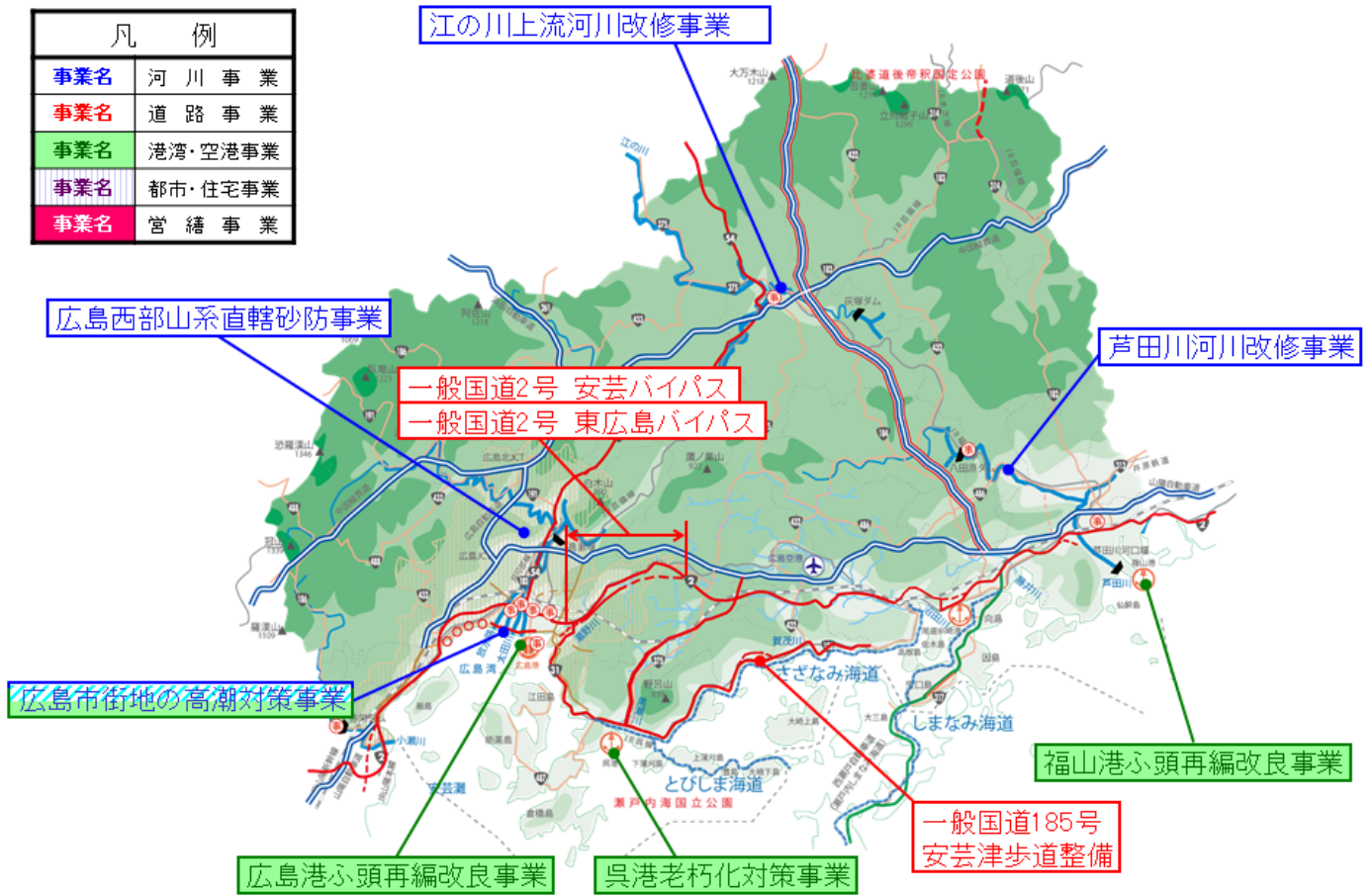
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河－9
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄・補助			河－10
一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス	道路	直轄		令和7年度開通予定	道－6
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和6年度開通予定	道－7
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－4

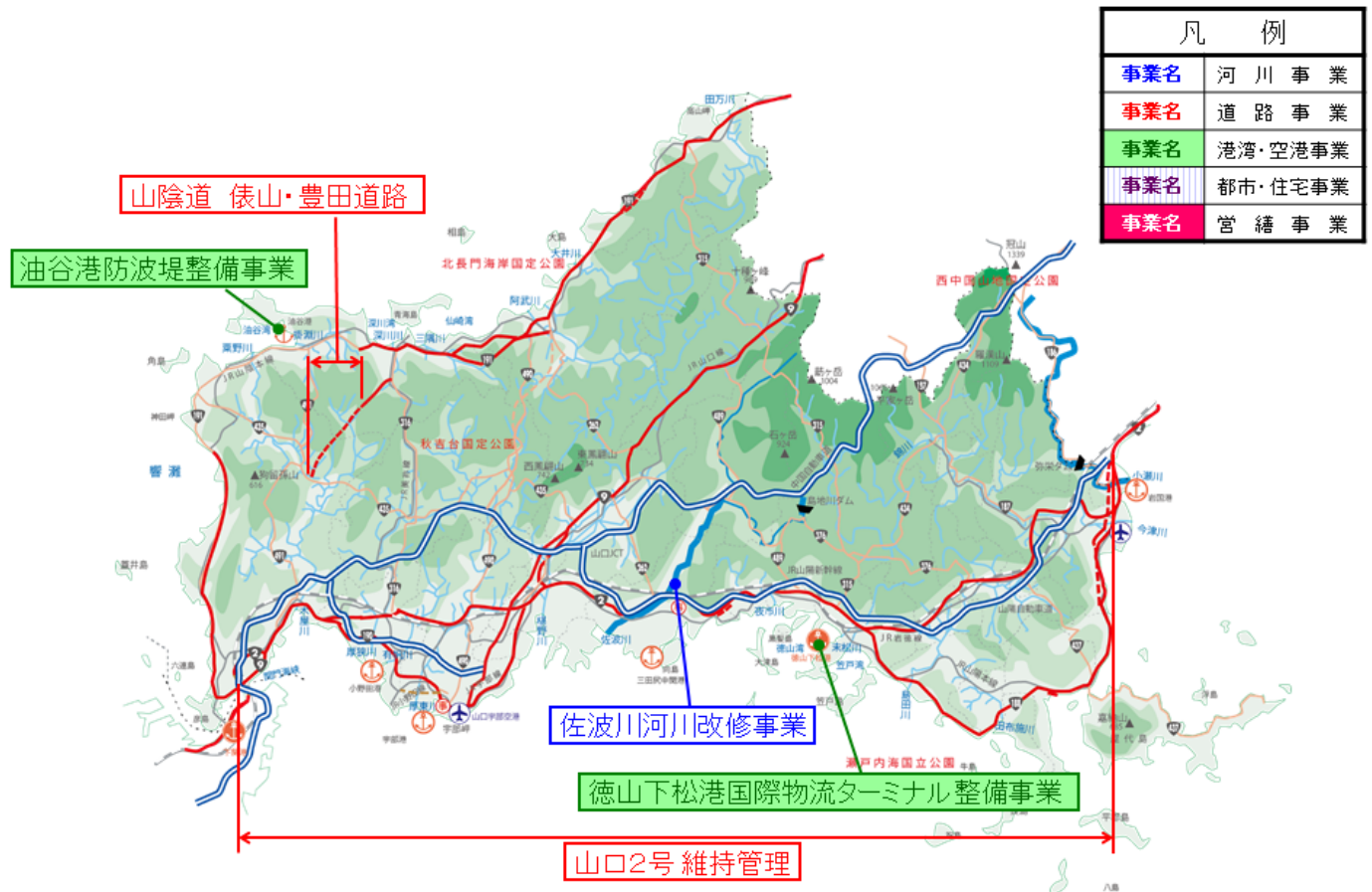
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営 繕 事 業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河－1 1
江の川上流河川改修事業	河川	直轄			河－1 2
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河－1 3 港－8
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河－1 4
一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		令和4年度開通予定	道－8
一般国道185号 安芸津歩道整備	道路	直轄			道－9
広島港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－5
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－6
呉港老朽化対策事業	港湾	直轄			港－7

主要事業箇所【山口県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河－１５
山陰道 俵山・豊田道路	道路	直轄			道－１０
山口2号 維持管理	道路	直轄			道－１１
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－９
油谷港防波堤整備事業	港湾	直轄			港－１０

事業別一覧表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄			河－１
日野川河川改修事業	河川	直轄			河－２
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河－３
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河－４
皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河－５
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河－６
高津川河川改修事業	河川	直轄			河－７
江の川下流河川改修事業	河川	直轄			河－８
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河－９
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業	河川	直轄・補助			河－１０
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河－１１
江の川上流河川改修事業	河川	直轄			河－１２
広島市街地の高潮対策事業	河川	直轄			河－１３
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河－１４
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河－１５

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
山陰道 北条道路	道路	直轄		令和８年度開通予定	道－１
一般国道１７８号 岩美道路	道路	補助	鳥取県		道－２
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		令和５、６年度開通予定	道－３
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		令和７年度開通予定	道－４
島根９号 安来電線共同溝	道路	直轄			道－５
一般国道２号 玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		令和７年度開通予定	道－６
一般国道１８０号 岡山環状南道路	道路	直轄		令和６年度開通予定	道－７
一般国道２号 安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		令和４年度開通予定	道－８
一般国道１８５号 安芸津歩道整備	道路	直轄			道－９
山陰道 俵山・豊田道路	道路	直轄			道－１０
山口２号 維持管理	道路	直轄			道－１１

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取港防波堤整備事業	港湾	補助	鳥取県		港－１
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港－２
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄			港－３
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－４
広島港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－５
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港－６
呉港老朽化対策事業	港湾	直轄			港－７
広島市街地の高潮対策事業	港湾	直轄			港－８
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港－９
油谷港防波堤整備事業	港湾	直轄			港－１０

河-1

事業推進

ひのかわ
日野川河川改修事業
おおでら きしもと
～大寺・岸本河道掘削事業～

事業費80百万円
※日野川水系全体

河-2

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

日野川の金廻地先においては、河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には伯耆町役場やJR伯備線等があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

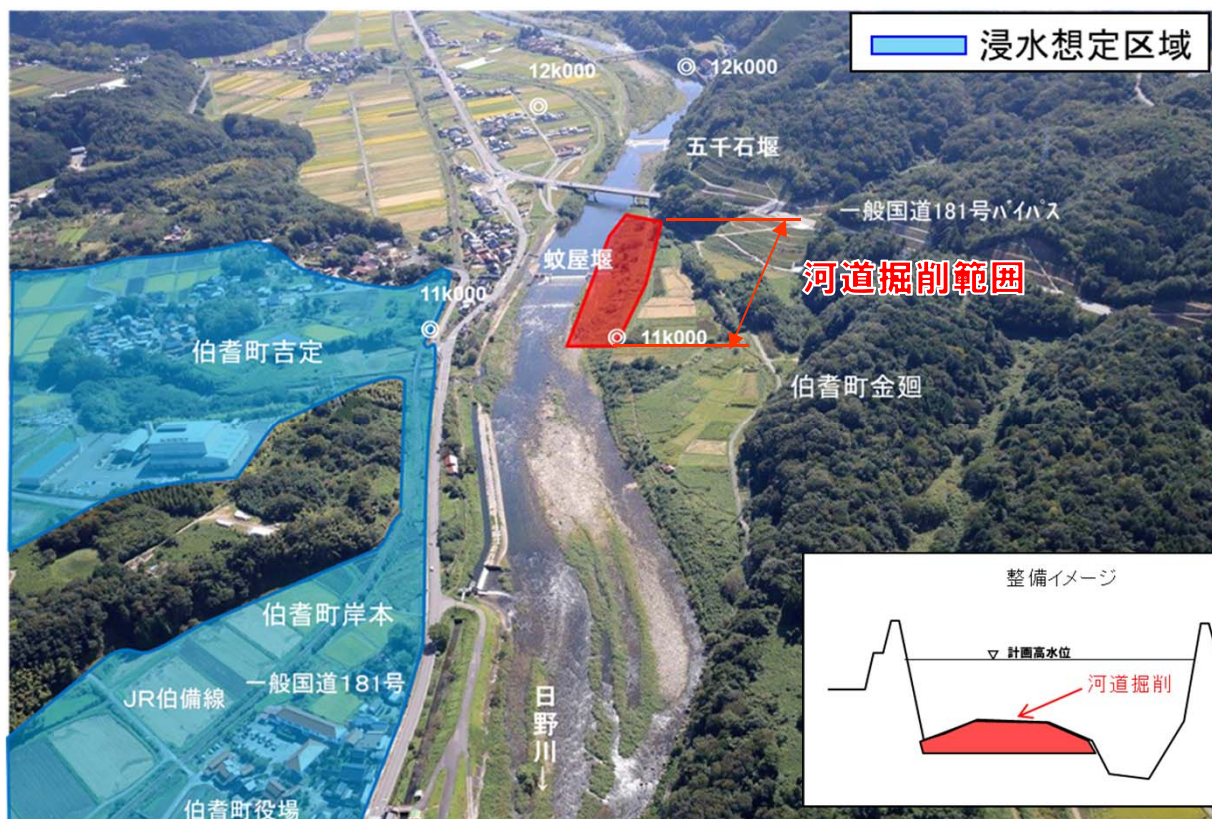
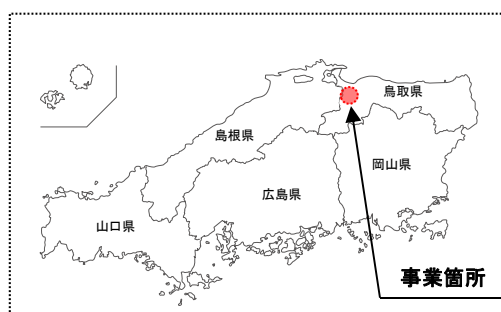
このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県西伯郡伯耆町金廻地先

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

西伯郡伯耆町金廻地先において、河道掘削を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和20年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害防止を図ります。

ひいかわ 斐伊川総合水系環境整備事業 中海の覆砂整備

事業費160百万円(ゼロ国債)

河-3

※斐伊川水系全体

1. 事業の必要性及び概要

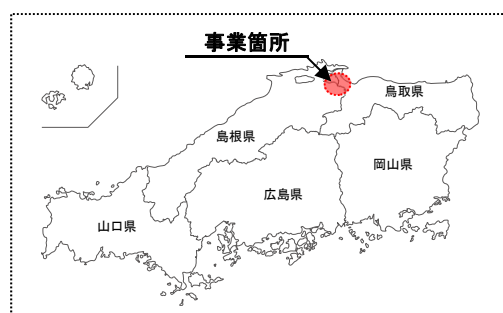
事業推進

斐伊川水系中海は、ラムサール条約登録湿地に認定されており、多様な水鳥が飛来するなど、重要な湿地となっています。しかしながら、自然河岸やアマモ等の藻場が減少し、赤潮が発生するなど水質についての課題が発生しています。

このため、水質及び沿岸環境の改善を目的として、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能を回復させ、湖の利用を促進します。

2. 事業箇所

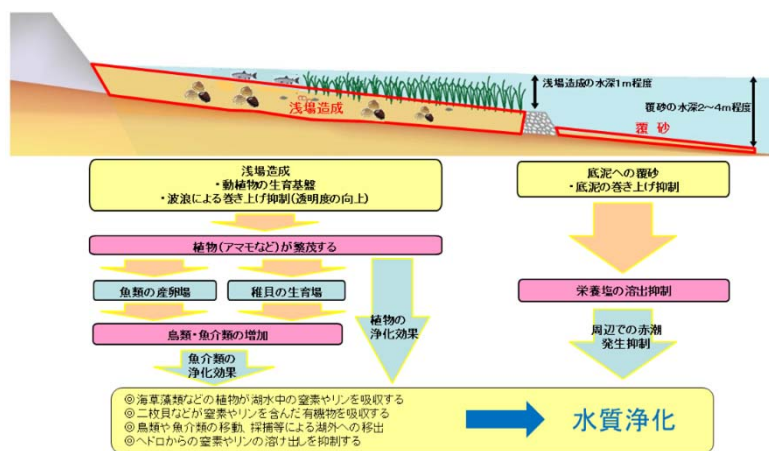
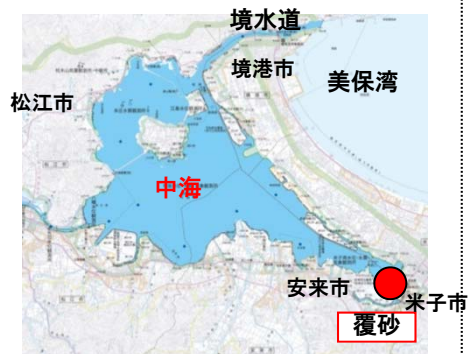
- ・ 鳥取県米子市錦海地先
- ・ 島根県安来市穂日島町地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

中海(米子湾)の錦海地先、穂日島地先で覆砂を行います。

令和元年度(補正)実施予定箇所



■浅場整備及び覆砂の整備効果イメージ

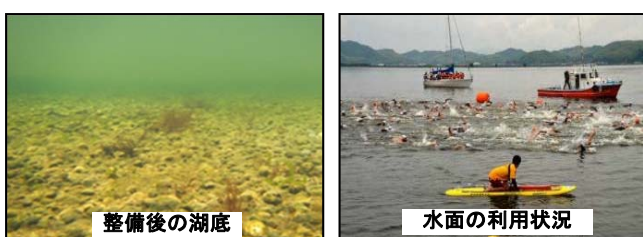
4. 期待される整備効果

覆砂により、波浪による巻き上げを防ぎ、透明度の向上を図ります。また、水環境の改善により、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状



■整備後



大山山系直轄火山砂防事業 大山山系の土砂災害対策

事業費875百万円

河-4

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

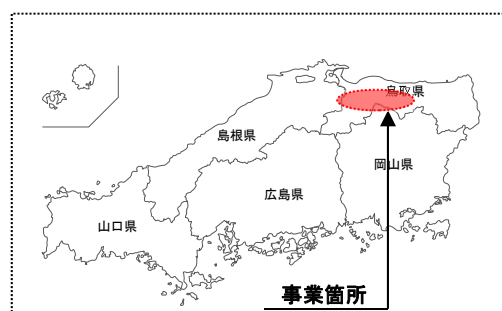
1. 事業の必要性及び概要

大山山系の源頭部は脆弱な地質で荒廃が著しく、山麓斜面には侵食されやすい火山堆積物や周辺には風化の進んだ花崗岩が分布しているため、降雨のたびに激しい土砂移動が生じています。

土砂・流木の流出による被災など、近年の豪雨災害の特徴を踏まえ、被害を防止するための透過型砂防堰堤等の整備を実施します。

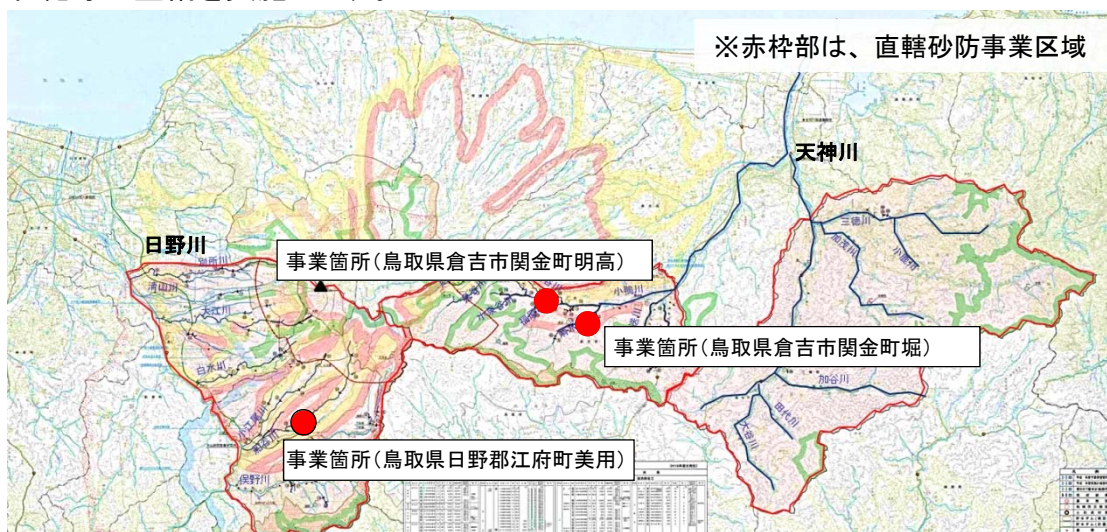
2. 事業箇所

大山山系(天神川) : 鳥取県倉吉市関金町堀地先
鳥取県倉吉市関金町明高地先
大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町美用地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



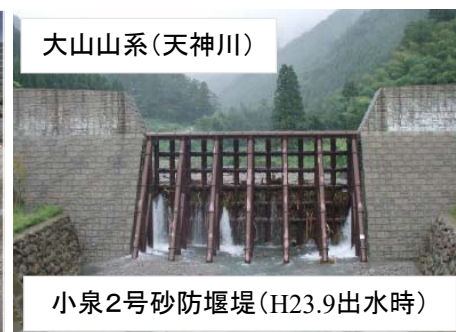
※赤枠部は、直轄砂防事業区域

4. 期待される整備効果

透過型砂防堰堤等の整備により、土砂・流木の流出による被害を防止します。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減を図ります。



透過型砂防堰堤イメージ



土砂・流木捕捉事例

皆生海岸直轄海岸保全施設整備事業 皆生海岸の侵食対策

事業費94百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸は、背後地には、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿いには商業施設が多数進出していることなどから、高波などによる侵食被害の影響が大きい地域です。

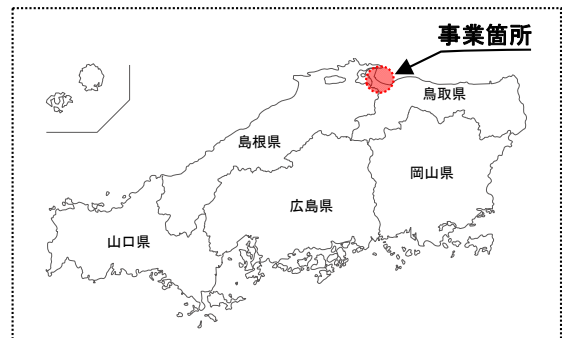
侵食対策や観測体制の強化として施設改良及びCCTVカメラの機能補強を実施します。

2. 事業箇所

よなご とみす
鳥取県米子市富益地先他

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

皆生海岸の高潮・高波対策として、富益工区において人工リーフ改良を実施します。また、観測体制の強化として、海象観測施設の改良を実施します。



4. 期待される整備効果

人工リーフ改良を早期に完了させることで、高波などによる海岸侵食被害を防止するとともに、越波による浸水被害を軽減します。



ひいかわ
斐伊川河川改修事業
おおはしがわ
～大橋川改修～

事業費230百万円
※斐伊川水系全体

河-6

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

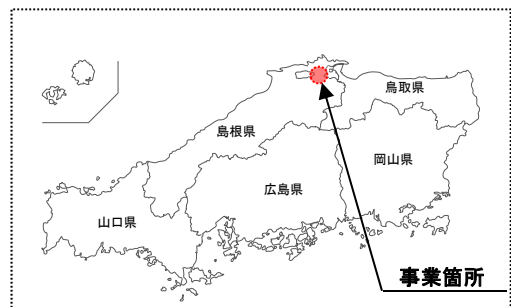
1. 事業の必要性及び概要

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性の高い区間等において、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

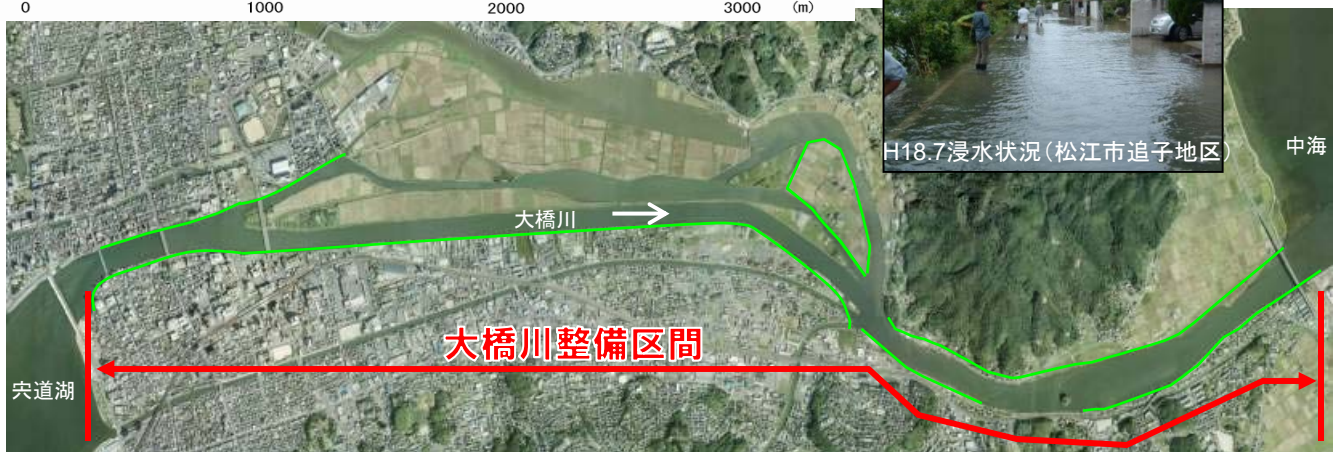
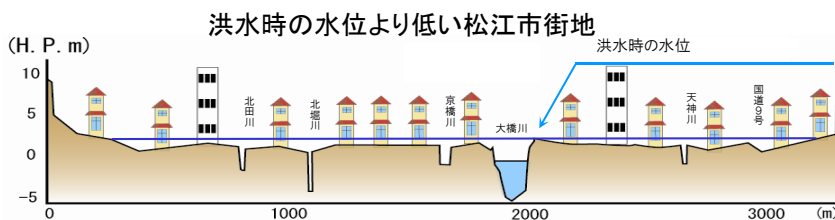
2. 事業箇所

しまねけん まつえし ふくとみちよう ひがしちやまち
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

大橋川において、堤防整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止を図ります。

たかつがわ
高津川河川改修事業

すこ
～須子を守る河道掘削事業～

事業費180百万円

※高津川水系全体

河-7

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

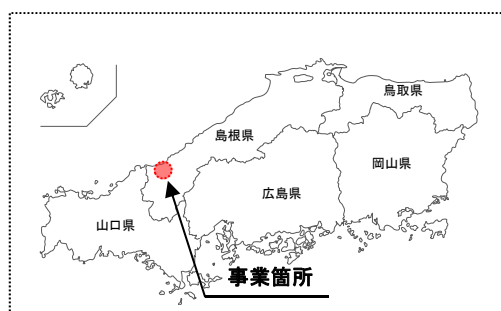
1. 事業の必要性及び概要

高津川の須子地先においては、河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には益田市街地があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

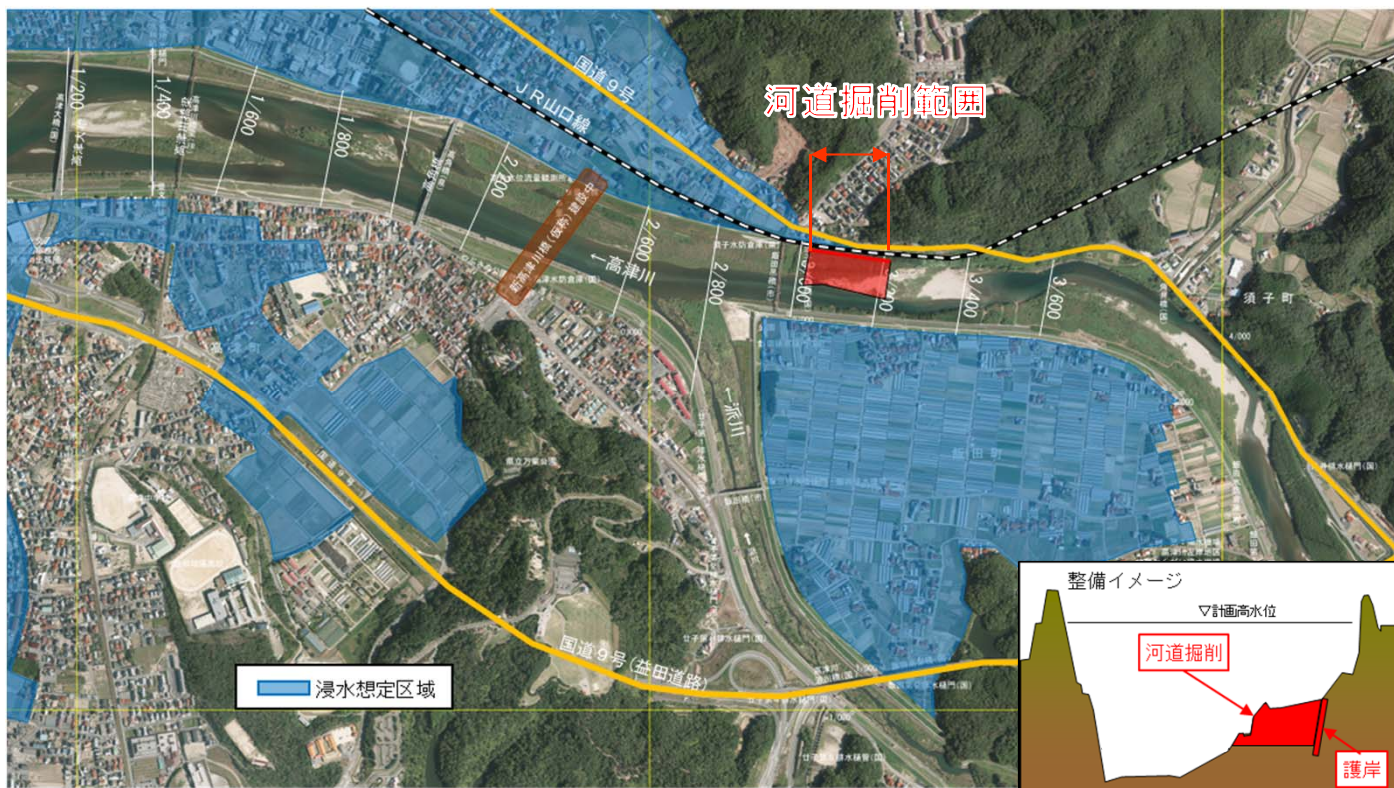
2. 事業箇所

ますだし すこ
島根県益田市須子地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

益田市須子地先において、河道掘削等を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害防止を図ります。

ごうのかわかりゅう

江の川下流河川改修事業

やかみ

～八神に堤防を築くことで浸水を防ぐ事業～

事業費770百万円

※江の川下流全体

河-8

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

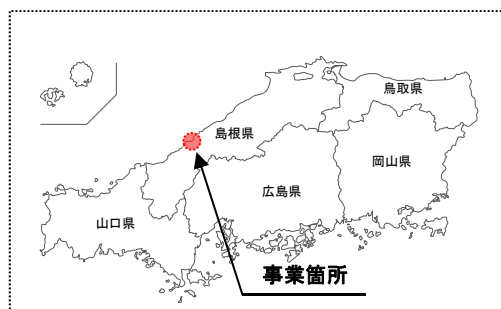
1. 事業の必要性及び概要

江の川の八神地先においては、堤防が未整備であり、平成30年7月豪雨では家屋浸水被害が発生しました。

このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性の高い区間等において、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

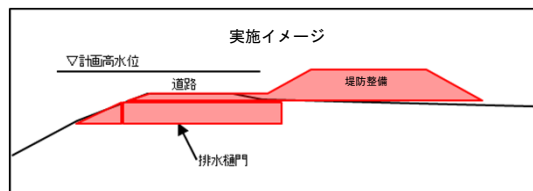
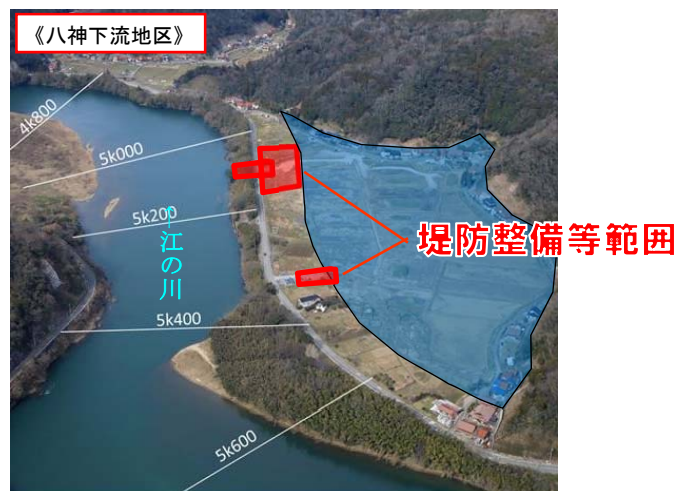
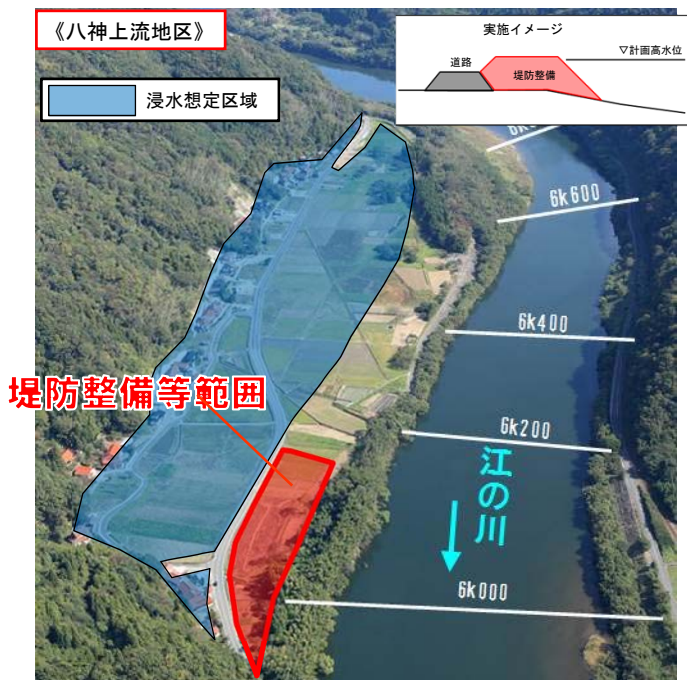
2. 事業箇所

ごうつしまつかわちょうやかみ
島根県江津市松川町八神地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

江津市松川町八神地先において、堤防整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害防止を図ります。

よしいがわ
吉井川河川改修事業
くばん
～九幡堤防の耐震対策～

事業費530百万円
※吉井川水系全体

河-9

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

堤防の沈下・崩壊を防ぐために堤防の耐震対策を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

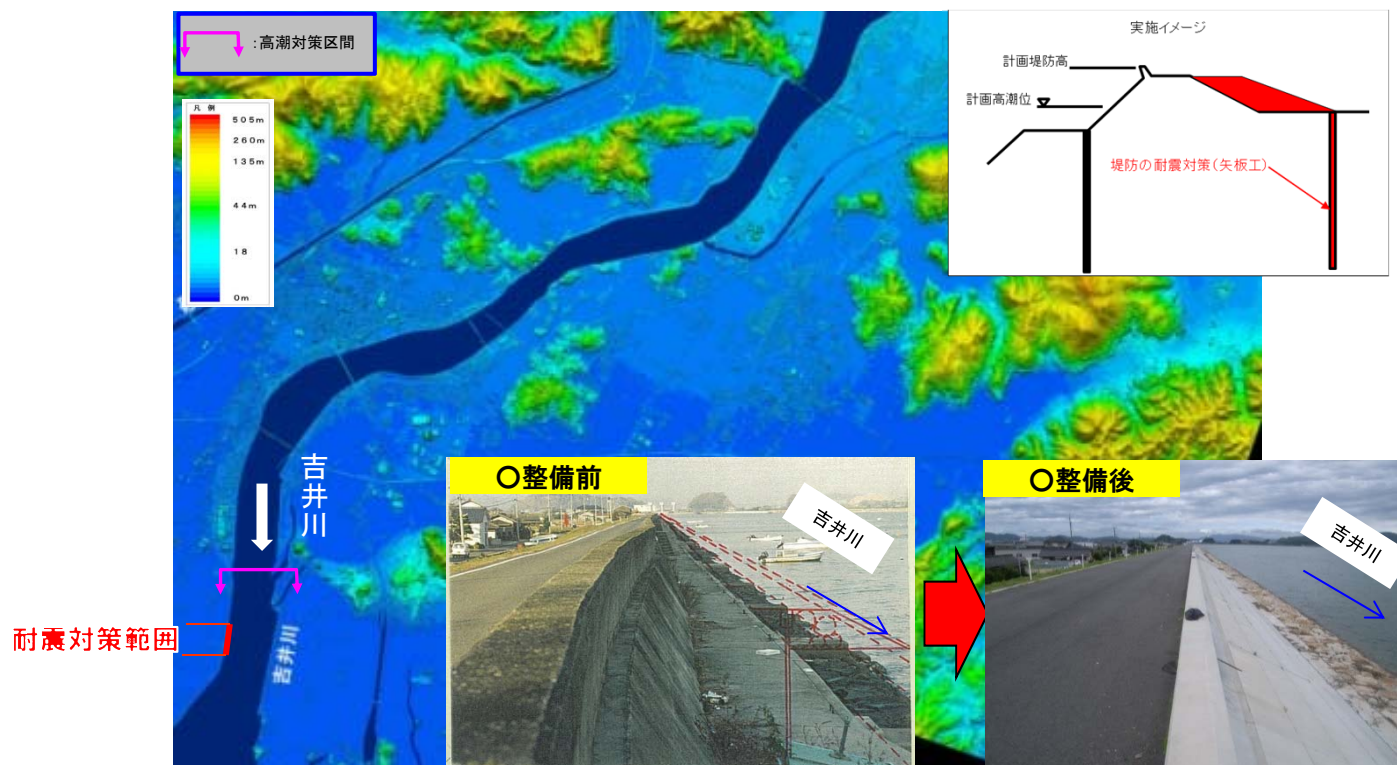
2. 事業箇所

おかやまし ひがしくばん
岡山県岡山市東区九幡地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

吉井川九幡地先において、堤防の耐震対策を実施します。



4. 期待される整備効果

耐震対策の実施により、事業実施前に比べ、大規模地震時における液状化等による堤防の被災が軽減され、堤内地への河川水や海水の流入による浸水被害軽減を図ります。

「真備緊急治水対策プロジェクト」

河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）

国：事業費1,600百万円

県：事業費 900百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川（末政川・高馬川・真谷川）では、国と県が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の重点的な堤防整備を概ね5年間で実施します。

2. 事業箇所

国：岡山県倉敷市船穂～倉敷市真備地先

県：岡山県倉敷市真備町有井地先 外

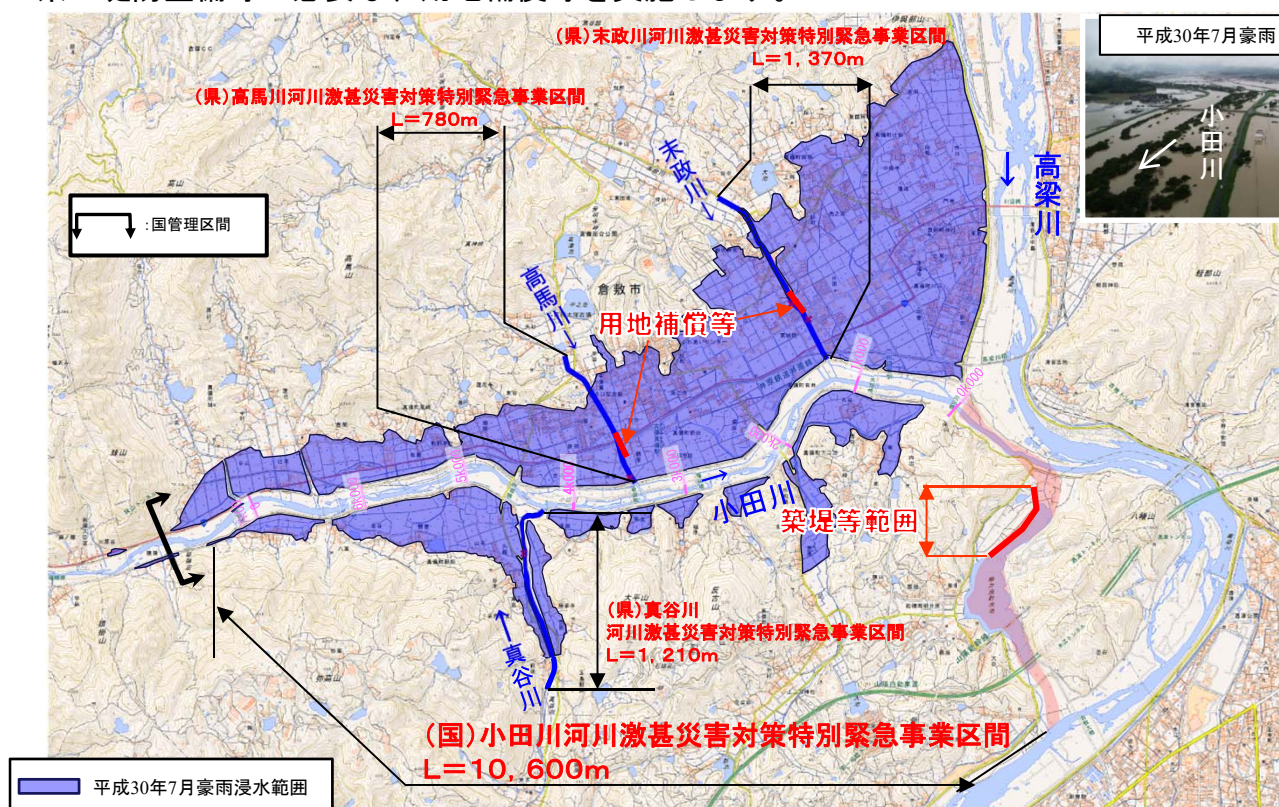
3. 令和元年度（補正）予定事業内容

国：柳井原地先において、築堤等を実施します。

県：堤防整備等に必要の、用地補償等を実施します。



平成30年7月豪雨 浸水状況



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた重点的な堤防整備（堤防嵩上げ・堤防強化対策等）及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、事業完了後に平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合でも河川水の氾濫による浸水被害防止を図ります。

あしだがわ 芦田川河川改修事業

事業費100百万円

河-11

ふかわ ～府川の堤防を強くする事業～

※芦田川水系全体

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

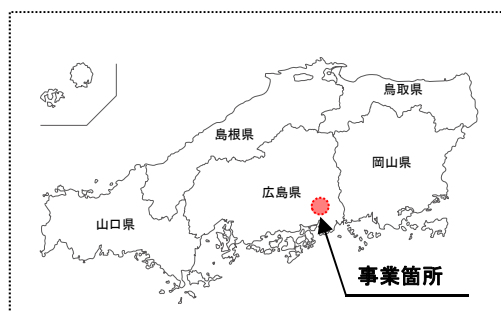
1. 事業の必要性及び概要

芦田川の府川地先においては、堤防の浸透に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には府中市街地があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性の高い区間等において、堤防の浸透対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

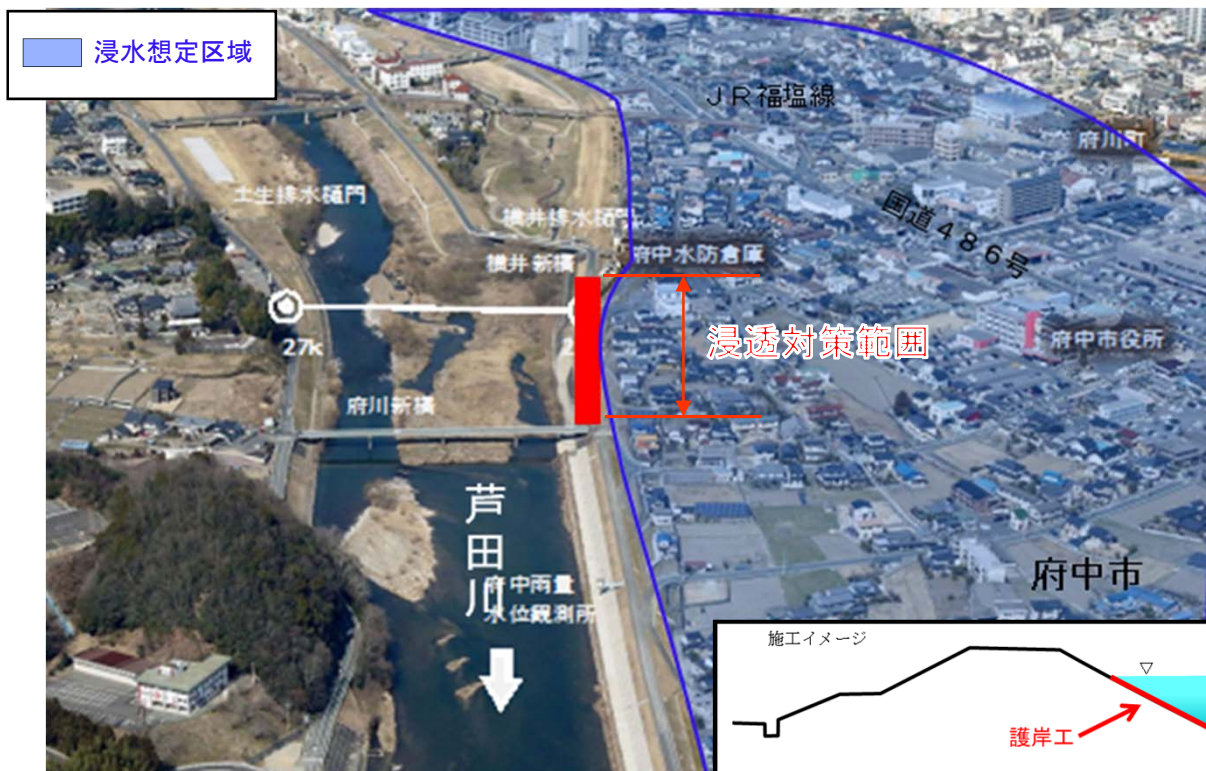
2. 事業箇所

ふちゅうしふかわ
広島県府中市府川地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

芦田川の府川地先において、堤防の浸透対策を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害防止を図ります。

ごうのかわじょうりゅう
江の川上流河川改修事業
は た じ き が ん ま ん じ
～畠敷・願万寺の内水対策～

事業費500百万円

河-12

※江の川上流全体

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

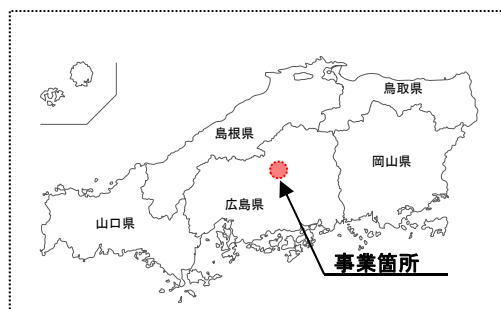
1. 事業の必要性及び概要

江の川水系馬洗川沿いの畠敷地先においては、山に囲まれた狭隘な平地であり、内水被害に対して脆弱な地域です。平成30年7月豪雨では、内水による浸水被害が発生しました。

このため、内水による浸水被害の軽減のため、排水施設の増強を実施します。

2. 事業箇所

みよしはたじき
広島県三次市畠敷地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

馬洗川の畠敷地先において、排水施設の増強を実施します。

<H30.7月豪雨浸水状況>



4. 期待される整備効果

排水施設の増強を実施することで、事業完了後に平成30年7月豪雨規模の洪水が再び発生した場合でも、家屋の床上浸水被害の解消を図ります。

広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄

970百万円

河-13

港湾直轄

360百万円

港-8

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

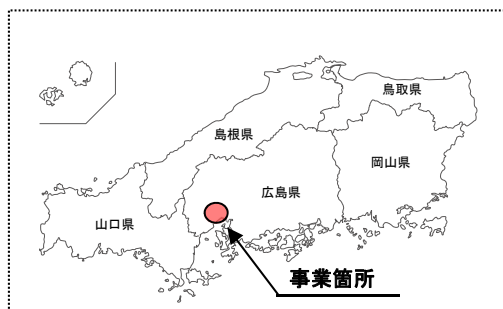
1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮・耐震対策事業を推進しています。

2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市、
あき かいたちょう
安芸郡海田町



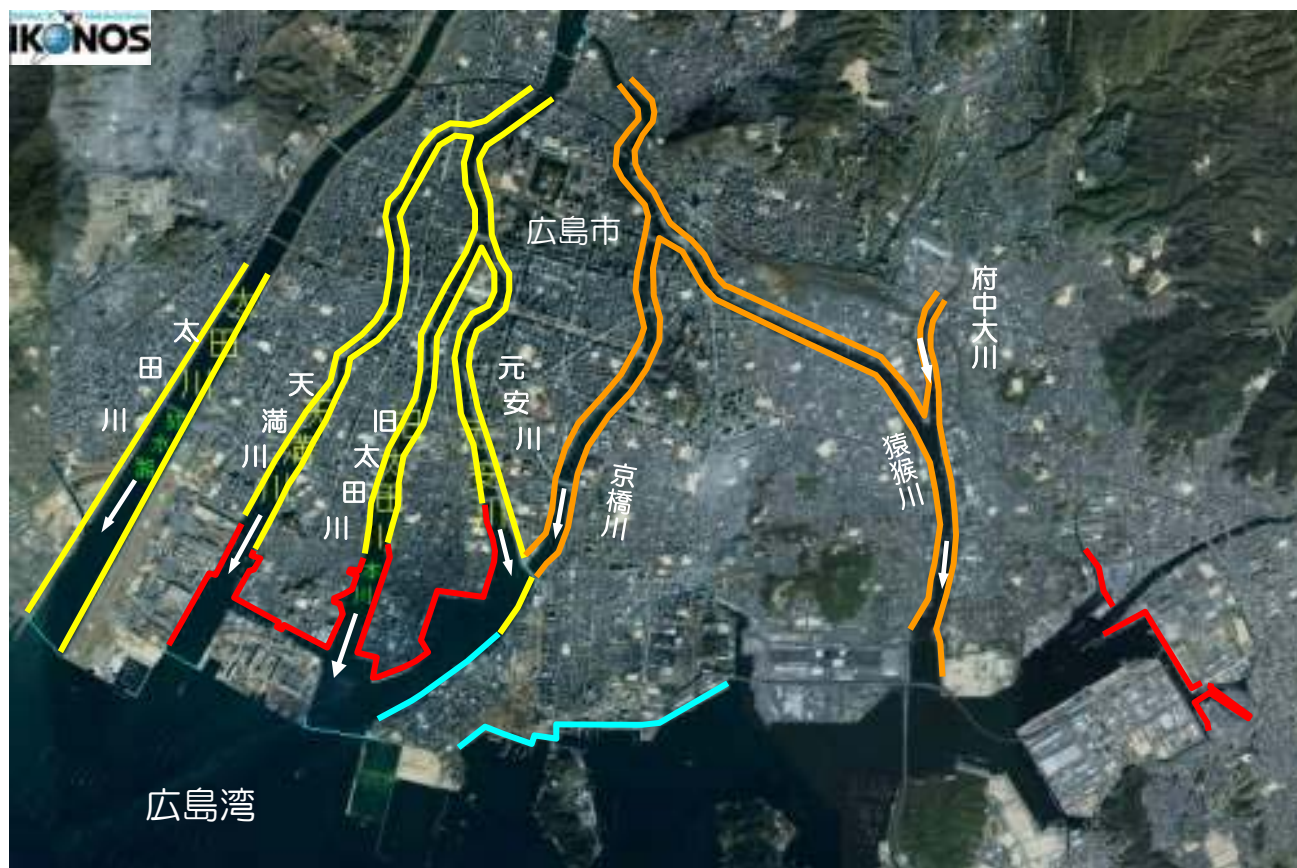
凡例:

河川直轄整備区間

河川補助計画区間

海岸直轄整備区間

海岸補助計画区間



3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

河川整備計画の目標である計画高潮位(T.P.+4.40m)までの高さを確保するため、太田川の観音新町地先において、堤防整備を実施します。



海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次にわたり高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があります、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区(吉島)、中央東地区(矢野)において、高潮・津波に対応するため、護岸の嵩上げ、耐震改良を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

広島西部山系直轄砂防事業

広島土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策

河-14

事業費892百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

広島西部山系は広島県の西部に位置する広島市、廿日市市、大竹市の3市にまたがる地域で、平成11年の広島豪雨災害を契機に平成13年度より直轄砂防事業に着手しています。

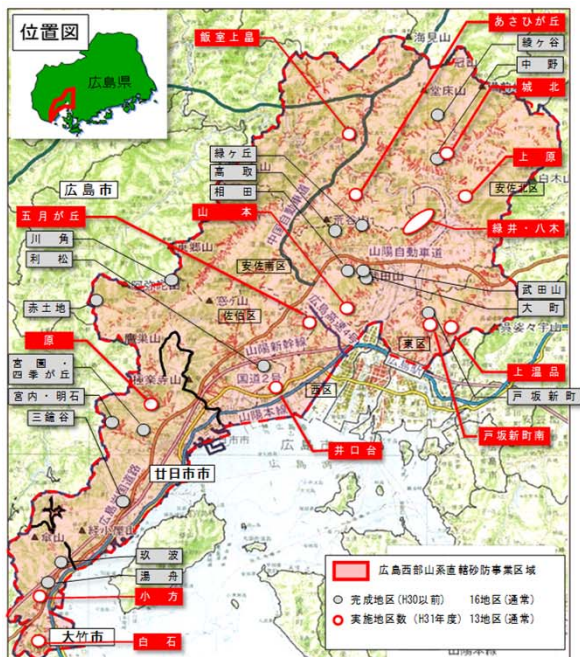
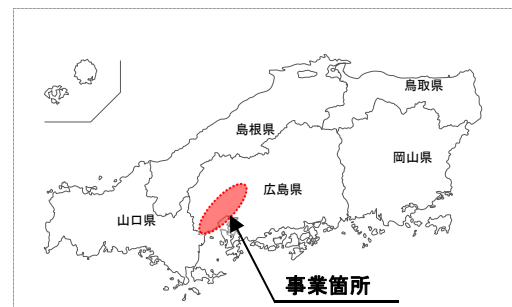
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインを保全するために砂防堰堤等の整備を実施します。

2. 事業箇所

あさきたく うえはら
広島県広島市安佐北区上原地先他

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を推進することにより、土石流から人命や資産及び重要交通網などが保全されます。

大町地区の砂防堰堤 (H26.8豪雨前後)



土石流発生前



土石流の捕捉状況

さばがわ 佐波川河川改修事業

事業費100百万円

河-15

※佐波川水系全体

～佐波川の河川断面確保対策事業～

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

佐波川の畑地先においては、河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には防府市街地があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、台風19号等での被害を踏まえ、氾濫発生危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

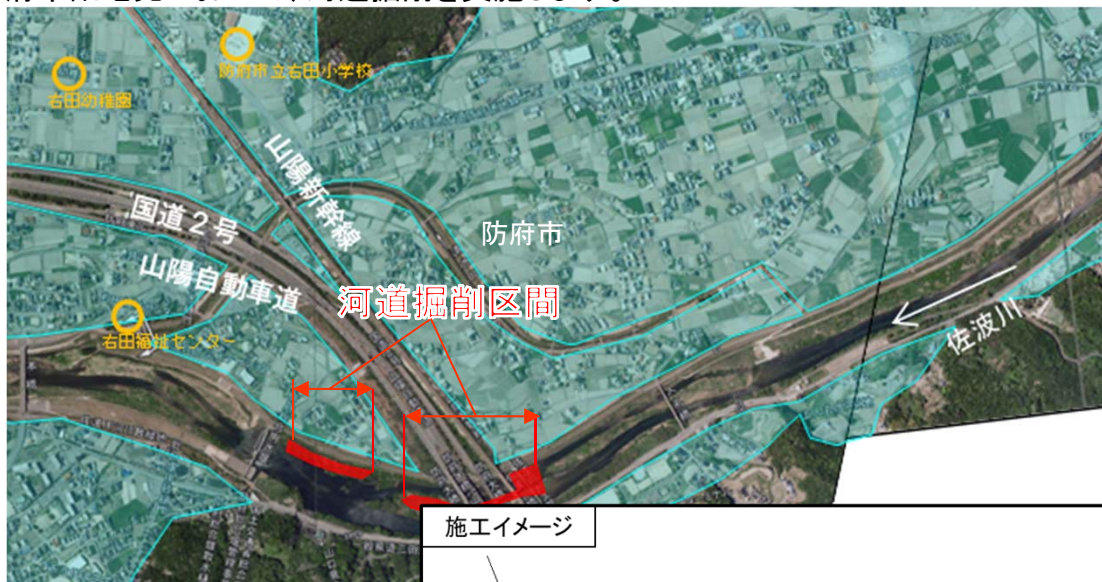
2. 事業箇所

ほうふし はた
山口県防府市畑地先



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

防府市畑地先において、河道掘削を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和26年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害防止を図ります。

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進等を目的とした延長13.5kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～琴浦町槻下

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事を前倒しで発注することで令和8年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



【写真①】北条高架橋の施工状況

4. 期待される整備効果

■交通の適正な機能分担による

安全性の向上

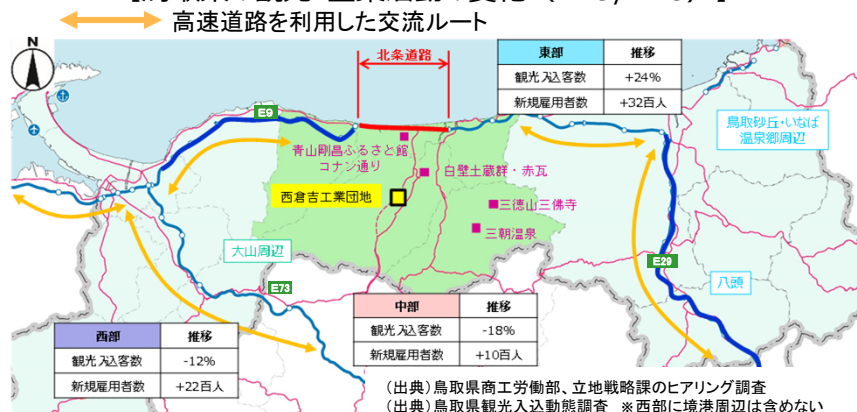
○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

■観光地の活性化・企業進出の促進

○観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。

○時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化 (H29/H18)】



一般国道178号 岩美道路（鳥取県） 事業費1,097百万円 事業費 430百万円(ゼロ国)

道-2

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

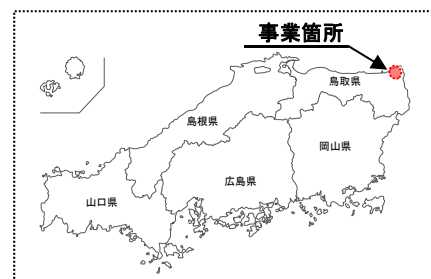
一般国道178号岩美道路は、山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道と一体となって広域的な循環ネットワークを形成する地域高規格道路 鳥取豊岡宮津自動車道(延長約120km)の一部を構成し、一般国道178号の線形不良区間を迂回することで安全・安心の向上及び山陰海岸ジオパークの各観光地のアクセス向上による観光振興を目的とする延長5.7kmの道路です。

2. 事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町陸上～岩美町本庄

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事、橋梁工事を前倒しで発注することで着実な事業進捗を図ります。



写真① 国道178号の冠水状況 (H25.9.4撮影)



写真② 浦富地区施工状況 (R元.7.31撮影)

4. 期待される整備効果

■ 防災幹線ルートの強化

がもうがわ

並行する国道178号は、蒲生川の洪水浸水想定区域に位置しています。岩美道路の整備により、浸水想定区域を回避することが可能となり豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。

■ 地域振興の活性化

日本海沿岸への更なる企業進出や物流効率化により、生産性の高い物流ネットワークの構築を図ります。

■ 沿線地域の観光を支援

広域的なネットワークを形成することにより、山陰海岸ジオパークの各観光地への連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

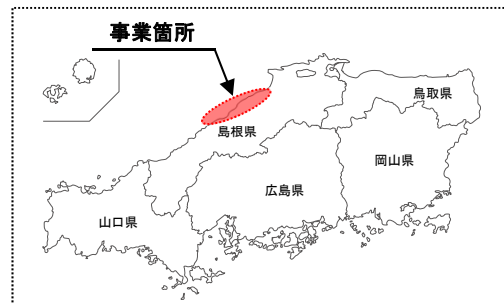
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所の回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

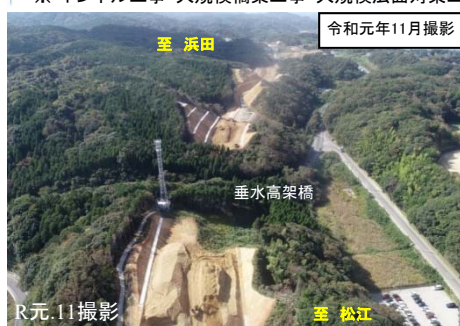
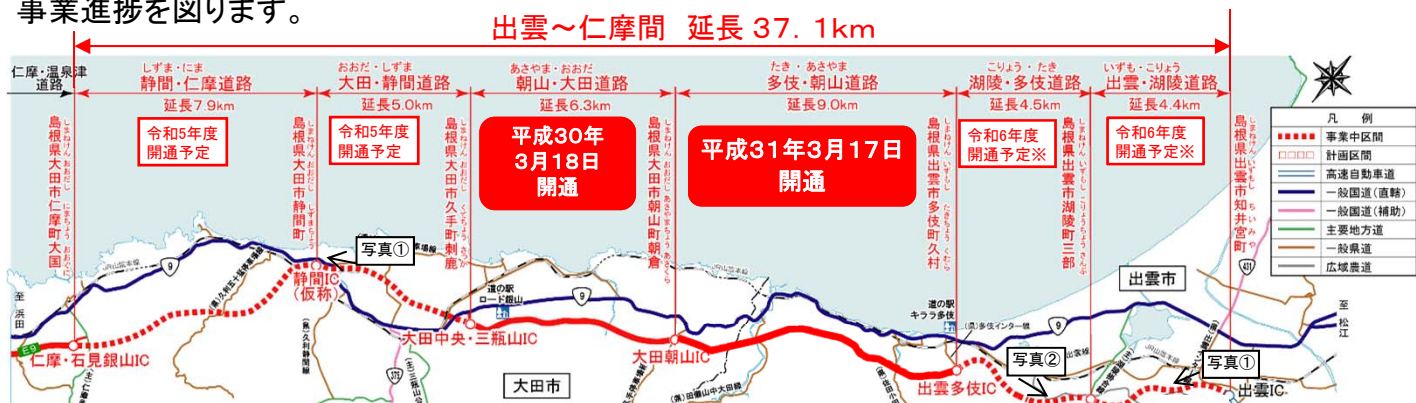
2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～島根県大田市仁摩町大田



3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事を前倒しで発注することで、令和5・6年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



写真①大田・静間道路 垂水高架橋付近の工事の様子



写真②湖陵・多伎道路 三部地区の工事の様子



写真③出雲・湖陵道路 東神西第2高架橋付近の工事の様子

4. 期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

国道9号(大田～仁摩間)では事故による通行止めが平均2.1回/年(H20～H29の間で)発生しており、通行止め時には大幅な迂回が必要となり、通常時の約1.7倍の時間がかかります。(約14分→約24分)

広域なネットワークを担う山陰道の整備により、災害発生時の避難・救援ルートが確保が期待されます。

事故状況(大田市静間町地内) H30年3月



山陰道 三隅・益田道路

事業費1,020百万円 **道-4**
 事業費260百万円(ゼロ国)

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

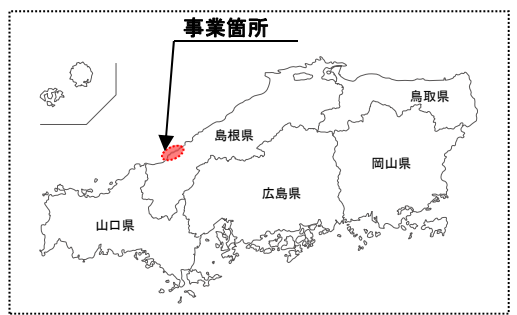
山陰道 三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保、広域的な交流連携及び地域産業の支援を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県浜田市三隅町～益田市遠田町

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事、橋梁下部工事を前倒して発注することで、令和7年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合



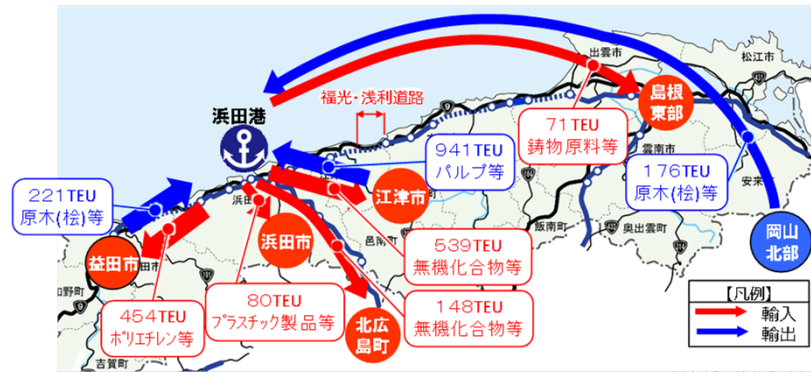
写真① 遠田高架橋の工事の様子

4. 期待される整備効果

■地域産業の支援

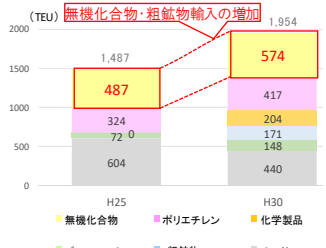
- 島根県唯一の国際貿易港である浜田港の機能強化(臨港道路の開通、ガントリークレーンの運用など)により、浜田港を拠点とした活発な企業活動が行われています。
- 三隅・益田道路の整備により、益田方面の輸送効率が向上することで更なる地域産業の活性化が期待されます。

▼浜田港国際コンテナ貨物の主な輸送先(H30)



資料: 浜田港振興会提供

▼輸入コンテナ品目別内訳



▼浜田港の近年の変遷

- H29年度 定期コンテナ船(浜田～釜山)の大型化
- H29年度 浜田港港務計画改訂
- H29年度 福井地区臨港道路供用
- H30年度 ガントリークレーン運用開始
- H30年度 大型定期コンテナ船就航2便化(浜田～釜山)

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

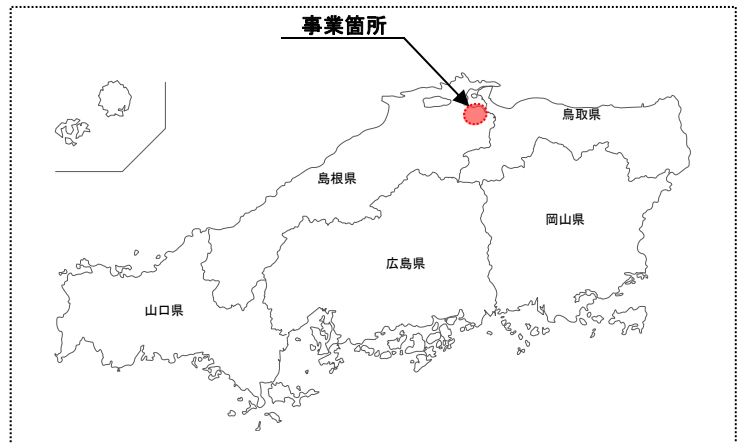
やすぎ
安来電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

やすぎ やすぎちょう やすぎ はしま ちよう
島根県安来市安来町～島根県安来市飯島町

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

電線共同溝の本体工事を推進します。



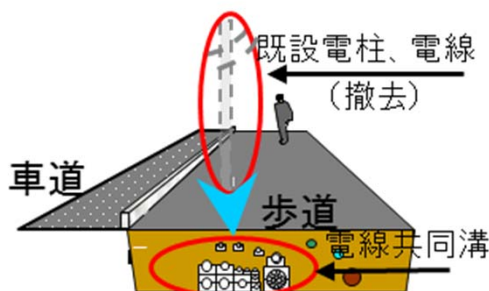
平面図



現況写真



《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

一般国道2号 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパス

道-6

事業費 600百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

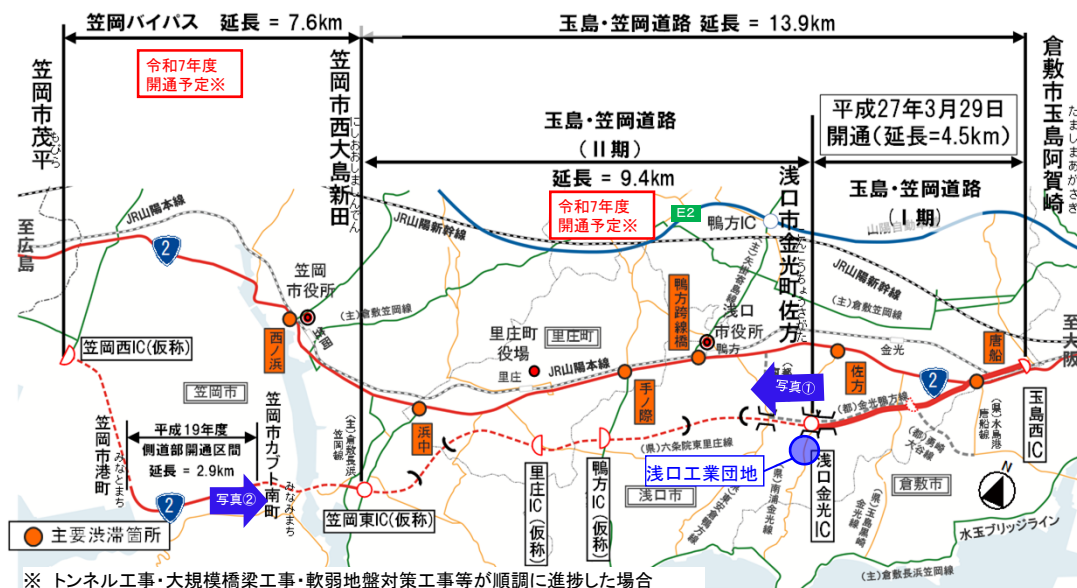
玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等の目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事を前倒しで発注することで、令和7年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



写真①六条院トンネルの工事状況



写真②カプト南町地区の工事状況

4. 期待される整備効果

■物流ネットワークの形成

- 平成27年3月の玉島・笠岡道路(Ⅰ期)開通に伴うアクセス性向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業立地が実現。
- 道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待されます。沿線地域では、今後も企業進出が予定されている。

<浅口工業団地での企業立地内容>

- 浅口金光IC周辺に計画され、平成27年度から一部造成および分譲開始
- 平成27年7月に医薬品等の受託製造販売の**明星産商(株)**が造成地を取得。



資料)浅口市HP及び新聞報道より

一般国道180号 岡山環状南道路

おかやまかんじょうみなみ

事業費 100百万円

道-7

事業費 200百万円(ゼロ国)

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

おかやまかんじょうみなみ

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

おかやま みなみ ふじた おかやま みなみ こしんてん

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事等を前倒しで発注することで令和6年度の開通に向けて、着実な事業進捗を図ります。



写真①大福高架橋 施工状況

4. 期待される整備効果

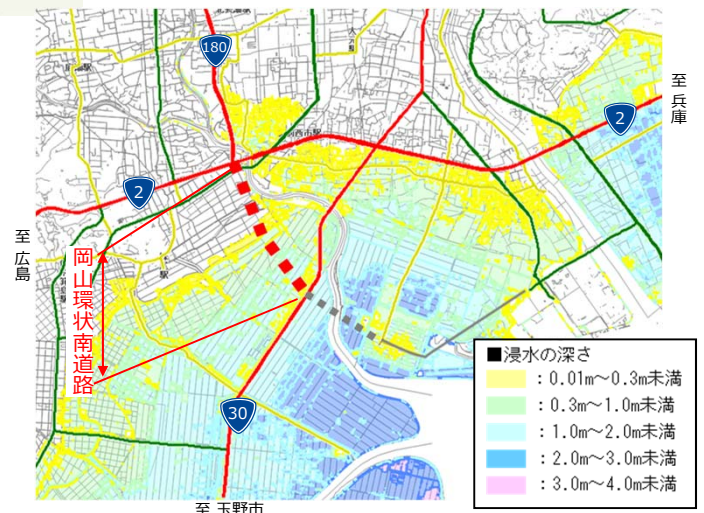
■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、岡山市の津波浸水想定区域に指定されています。

岡山環状南道路は嵩上げ構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。



岡山環状南道路 嵩上げ構造イメージ図



出典:岡山市 津波ハザードマップより

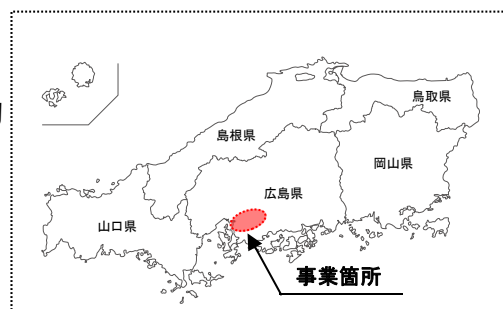
事業費900百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

あき ひがしひろしま ひがしひろしま ひろしま
安芸バイパス、東広島バイパスは、東広島市と広島市内の
地域間連携強化、交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的
とした延長17.3kmの自動車専用道路です。



2. 事業箇所

ひがしひろしま はちほんまつちょう あ き かいたちょう みなみほりかわまち
広島県東広島市八本松町～安芸郡海田町南堀川町

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

来年度発注予定であった改良工事を前倒しで発注することで、令和4年度の開通に向けて着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

■人流・物流の効率化・企業活動の活発化

東広島市内には多くの工業団地が集積し、
年々立地企業数も増加しています。

バイパス整備により移動時間が短縮することで、広島港や周辺の工場地帯・広島空港等へのアクセスが強化され、人流・物流の効率化が期待されます。



●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、周辺に小学校等があり通学路となっているものの、歩道がなく非常に危険であり対策が必要な箇所です。

本事業は、歩道整備により、通学児童等が歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものです。

2. 事業箇所

ひがしひろしま あきつちようかざはや きだに
広島県東広島市安芸津町風早～木谷

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

工事を推進します。



【平面図】

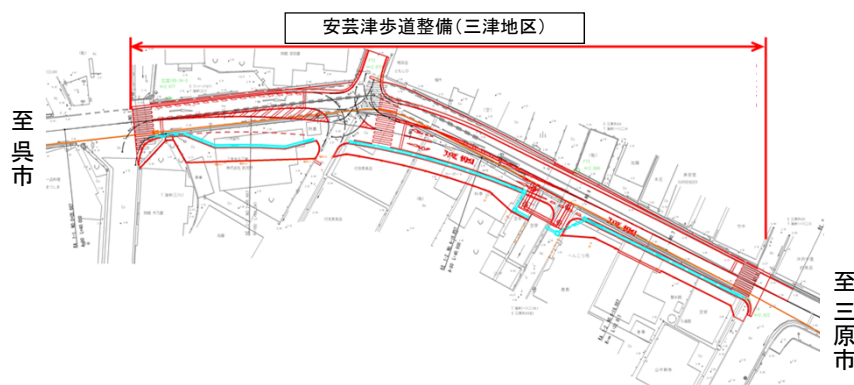


至 呉市

【現況写真】



写真① 歩行者の通行状況

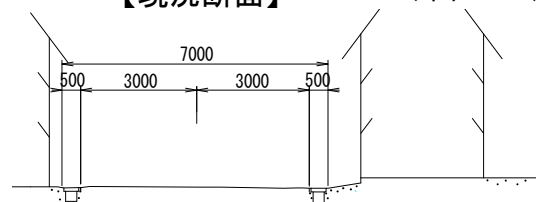


至 呉市

至 三原市

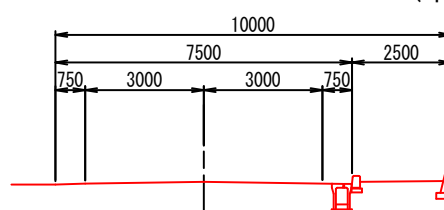
【現況断面】

(単位:mm)



【計画断面】

(単位:mm)



事業推進

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府大阪市から福岡県北九州市を結ぶ主要幹線道路です。

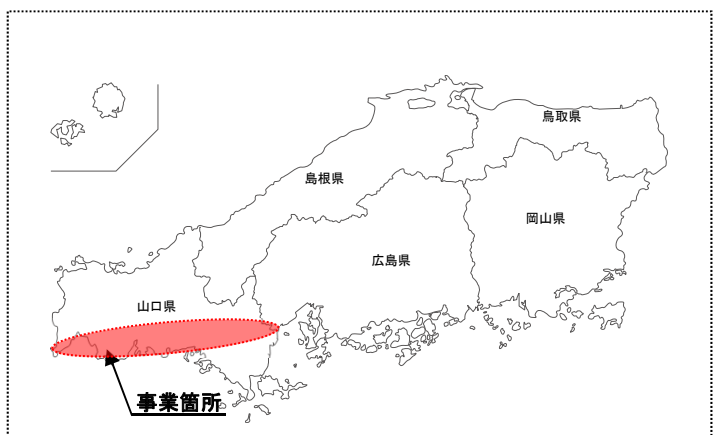
豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため、落石崩壊の恐れのある地区において、法枠工等の法面対策を実施することで、道路法面・盛土に関する緊急対策を推進します。

2. 代表事業箇所

一般国道2号
(山口県玖珂郡和木町～山口県下関市)

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

法枠工等の法面対策を行います。



全景

斜面状況

至 下関市

至 広島市

斜面状況

落石崩壊の危険性

対策事例

法枠工



●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル(水深10m)等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能しています。近年、鳥取港に入出港する船舶が通航する千代航路^{せんだい}では、冬季風浪や台風等により航路へ大量の土砂が堆積し、大型船の入港ができない事態が発生しています。

このため、防波堤(第3)の一部を撤去し、千代航路が埋そくした際の緊急時の代替航路を確保します。

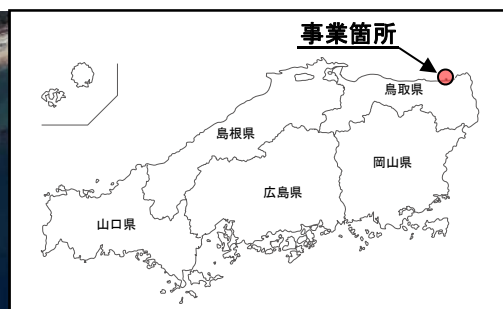
2. 事業箇所

とっとり

鳥取県鳥取市

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

防波堤(第3)の撤去工事を実施します。



4. 期待される整備効果

本事業により、千代航路が埋そくした場合においても大型船が西浜航路から入出港することが可能になり、年間を通じた荷役作業の効率化が図られます。

河下港国内物流ターミナル整備事業(島根県)

港-2

事業費200百万円

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

島根県東部に位置する河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)などを扱う物流拠点港であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点として位置づけられている港です。

しかし、船舶の大型化等に対応した岸壁不足や港内静穏度不足による荷役稼働率低下が課題となっており、通年で安定的な物流機能を発揮するための防波堤整備を推進します。

2. 事業箇所

いすも
島根県出雲市

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

防波堤(沖)の本体工事等を促進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、背後の荷主等事業者の物流機能の効率化が推進され、地域産業の競争力の強化に寄与します。また、災害活動時の拠点港として地域全体の防災機能の向上に寄与します。

はまだ しんきた 浜田港防波堤(新北)整備事業

港-3

事業費220百万円(ゼロ国債)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

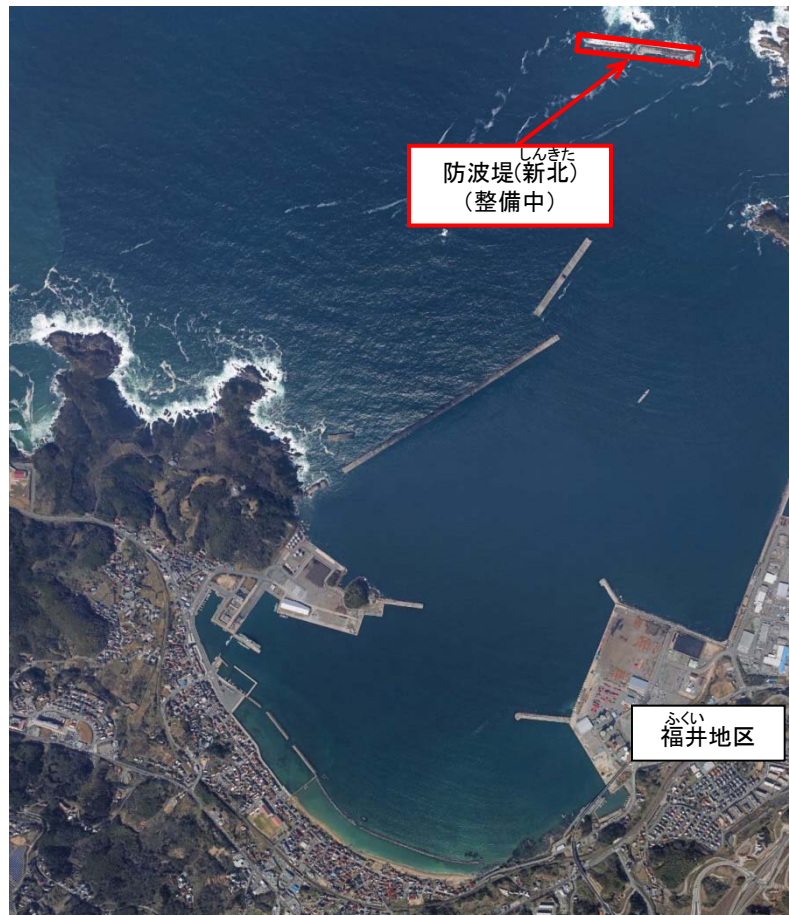
このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 令和元年度(補正)予定事業内容

防波堤(新北)の上部工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われています。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾（穀物）の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させており、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。

このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区における、港湾施設の整備を推進します。

2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市

3. 令和元年度（補正）予定事業内容

玉島地区航路・泊地（水深12m）の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となります。

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

完成自動車輸出用の自動車運搬船は、近年大型化が進み6万GT級が主流となっていますが、広島港には対応する岸壁がないため、背後圏の自動車関連産業は非効率な海上輸送を強いられています。また、海外向け自動車部品の輸出コンテナは近年増加していますが、狭隘なターミナルで一般貨物と輻輳した荷役を行っています。一方、宇品地区の既設岸壁は、昭和30～40年代に建設された施設であり、老朽化対策・耐震強化対策が求められています。

このため、自動車運搬船の大型化や完成自動車の輸出増大に早期に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編のための港湾整備を推進します。

2. 事業箇所

ひろしま
広島県広島市

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

岸壁(水深12m)(改良)の整備に必要な既設構造物の撤去工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、完成自動車、自動車部品及びRORO貨物の効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化を図ります。

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

福山港は、背後圏に鉄鋼業や造船業等、企業の事業所が多数立地しており、我が国の基幹産業である製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

福山港では鉄鋼業・造船業の輸出貨物の増加が予想されていますが、大型船に対応した岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を余儀なくされています。

このため、輸出量の増加や船舶の大型化に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編のための港湾整備を推進します。

2. 事業箇所

ふくやま
広島県福山市

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

箕島地区岸壁(水深12m)の地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型船による貨物の効率的な海上輸送が可能となり、輸出量の増加等、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

呉港の広埠頭第一岸壁は昭和46年の供用開始から40年以上が経過し、岸壁本体の沈下による浸水のほか、エプロン全域にクラックが発生しています。

このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないように、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

2. 事業箇所

くれ
広島県呉市

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

岸壁(水深4.5m)の上部工事等を推進します。



岸壁の沈下による浸水状況

4. 期待される整備効果

本事業より、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。

●未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持・向上

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を海外から直接輸入する企業は独自に石炭を調達しているところですが、各社が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型石炭運搬船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされている状況にあり、大型石炭運搬船による効率的な輸送体制の確立が課題となっています。

このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

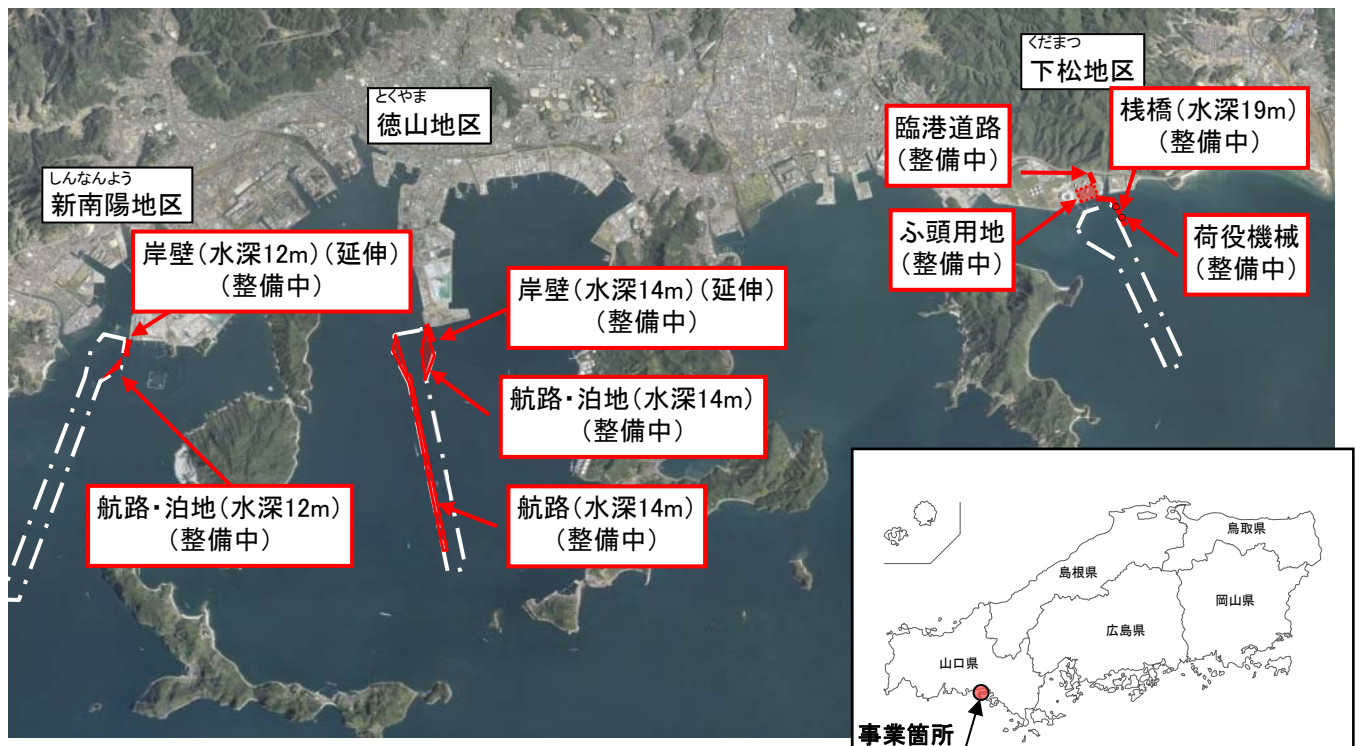
2. 事業箇所

しゅうなん くだまつ ひかり

山口県周南市、下松市、光市

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

下松地区栈橋(水深19m)の本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現に寄与します。

●災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

油谷港は、山口県の北西部の日本海側に位置しており、周辺には、荒天時に中・小型船舶が避泊するための静穏な水域がないことから、昭和29年に避難港に指定されました。

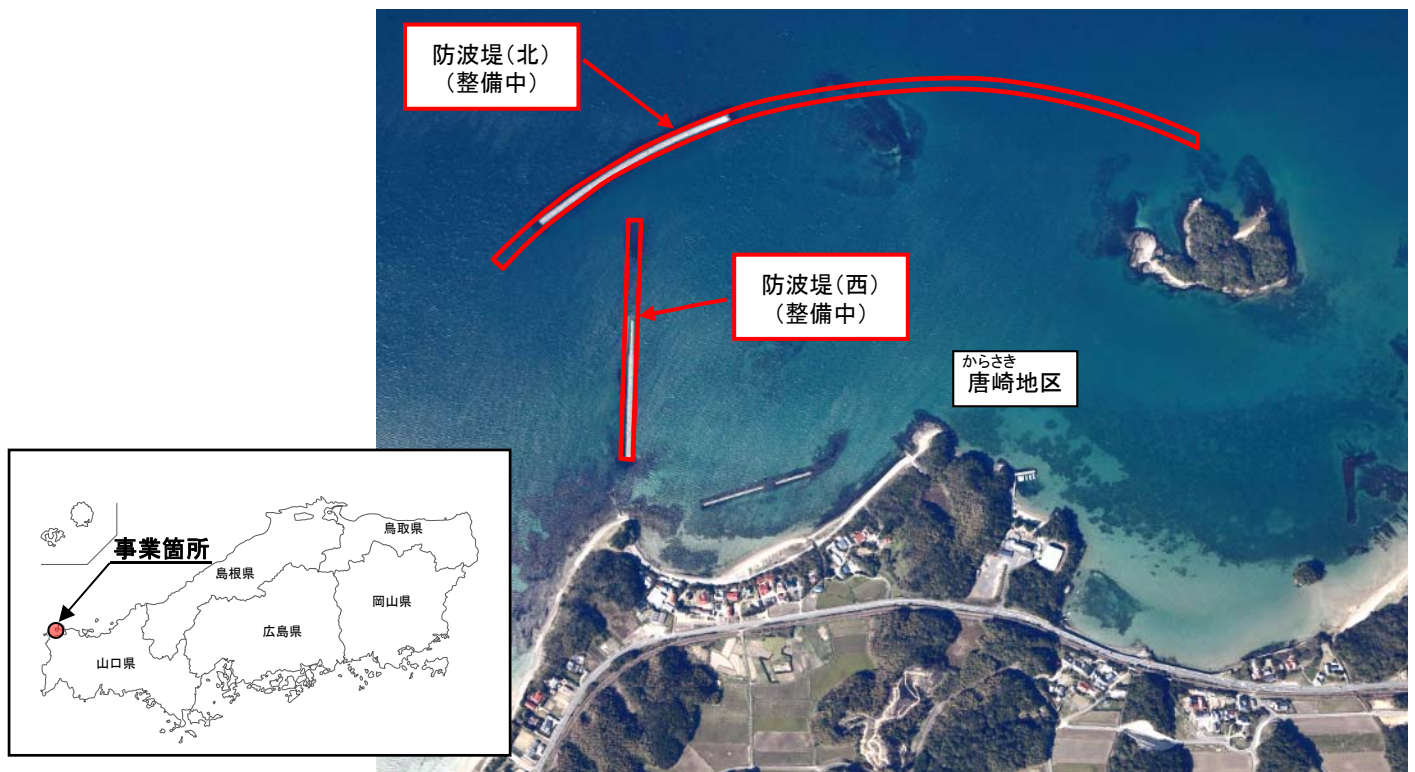
周辺海域を航行する船舶の安全な避泊水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

ながと
山口県長門市

3. 令和元年度(補正) 予定事業内容

防波堤(西)の本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、船舶の避難に必要な静穏な水域が確保され、荒天時に安全な避泊を行うことが可能となり、船舶交通の安全向上に寄与します。